

国連世界人口推計2006年版の概要

佐藤龍三郎・石川 晃

国際連合経済社会局人口部 (Population Division of the Department of Economic and Social Affairs of the United Nations Secretariat: 以下, 国連人口部) は2007年3月13日, 「世界人口推計2006年版」(World Population Prospects: The 2006 Revision) を発表した¹⁾。前回 (2004年版) から2年ぶりに発表された今回の世界人口推計は1950年以来通算20回目にあたり²⁾, 1950年から2050年までの100年間について国別・男女別・年齢別人口を推計するとともに, 推計に関連する仮定値として合計特殊出生率, 平均寿命など主要な人口学的指標の数値を提供している。以下, 本報告では今回の国連推計 (2006年版) と最近の国連推計を比較した上で, 今回の国連推計に示された①人口総数と人口増加, ②出生率, ③死亡率 (寿命), ④国際人口移動ならびに⑤年齢別人口の動向について概説する。また日本の将来人口について今回の国連推計と国立社会保障・人口問題研究所の2006年推計を比較する³⁾。

なお以下の国連推計結果についての記述における共通事項として, A年の人口とはA年年央 (7月1日) の人口を指し, B年からC年までの期間とはB年年央からC年年央までの期間を指す。また「国」は領域や属領のこともある。すべての国は先進地域 (more developed regions) と発展途上地域 (less developed regions) に分類される。

1. 今回の国連推計と最近の国連推計の比較

(1) 今回の国連推計の方法

2050年までの世界各国の人口を推計するには, 出生, 死亡, 国際人口移動の3つの要素について仮定を設ける必要がある。今回の国連推計 (2006年版) では出生率の仮定が異なる高位推計, 中位推計, 低位推計の3通りの推計に加え, 仮に出生率が2000~05年以後一定の場合 (出生率一定推計), 仮に2000~05年以後出生率が人口置換水準の場合 (出生率置換水準推計), 仮に死亡率が2000~05年以後一定の場合 (死亡率一定推計), 仮に出生率・死亡率ともに2000~05年以後一定の場合 (出生率・死亡率一定推計), 仮に国際人口移動

1) 本報告は, 国連人口部 (Hania Zlotnik 部長) の許諾を得て, 世界人口推計2006年版のデータに基づき図表を作成するとともに解説を加えたものである。データ利用にあたり協力いただいた同部の Thomas Buettner 氏ならびに Gerhard K. Heilig 氏に深謝する。なお, 世界人口推計2006年版の要点 (Highlights) および国別データは国連人口部のインターネット・ホームページ (<http://www.un.org/esa/population/unpop.htm>) に掲載されている。また, すべての集計結果を収載したCDが国連より販売されている (United Nations 2007)。

2) 過去の国連の人口推計に関して『人口問題研究』では以下に報告が掲載されている。

1968年推計 (山口 1970), 1973年推計 (伊藤 1976), 1982年推計 (山口 1984), 1984年推計 (伊藤 1986), 1988年推計 (渡邊 1988), 1990年推計 (国立社会保障・人口問題研究所 1990), 1994年推計 (石川, 佐々井 1995), 2004年推計 (佐藤, 石川 2005)。

3) 国立社会保障・人口問題研究所が2006年12月に公表した日本の将来人口に関する最新の推計結果について, 詳しくは国立社会保障・人口問題研究所 (2007) を参照されたい。

がない場合（移動率ゼロ推計）についても推計が行われた。また HIV／エイズ流行に関して3通りのシナリオに基づく人口推計も行われており、全部で11の仮定ないしシナリオに基づく結果を算出している。いずれの場合も基準となる人口は2005年7月1日現在人口である。

HIV／エイズ流行に関する3通りのシナリオを除く8つの推計についての仮定設定は以下の通りである。

1) 中位推計の仮定

i 出生率に関する仮定

すべての国の出生力が将来において合計特殊出生率1.85という水準に収束すると仮定された。しかし推計期間内にすべての国の出生率がこの水準に到達するわけではない。推計の手順はその国の2000～05年時点の合計特殊出生率が1.85を上回っているか下回っているかの違いによって若干異なっている。

2000～05年の合計特殊出生率が2.10を上回る国の場合、出生率は、1950年から2000年にかけて出生率が低下したすべての国の過去の経験に基づいて国連人口部が作成した出生力低下モデルから導かれた経路を辿って低下すると仮定される。もしこのモデルに従ってある国の合計特殊出生率が2045～50年以前に1.85まで低下した場合は、2045～50年までの残りの期間の合計特殊出生率は1.85で一定となる。また2045～50年でも1.85を上回る場合は、その値が推計期間における最終の合計特殊出生率となる。

一方、2000～05年の合計特殊出生率が2.10以下であるが1.85以上の国の場合、概して2045～50年までに1.85に達することになる。2000～05年の合計特殊出生率が1.85を下回る国の場合、推計期間の最初の5年ないし10年間出生率はその国の最近の傾向に従うものとし、以後合計特殊出生率が5年ごとに0.05ずつ直線的に増加すると仮定された。それゆえ現在合計特殊が非常に低い国の場合、2045～50年までに1.85に達しない場合もある。

ii 死亡率に関する仮定

(i) 通常の死亡率仮定

将来の死亡率は、国連人口部が作成した平均寿命の変化モデルを基に推計された。このモデルでは既に達成された平均寿命が高水準であればあるほど追加の伸長幅は小さくなる。このような複数のモデルから、国ごとに最近の男女別平均寿命の傾向を基にいずれか一つのモデルが選択された。

(ii) HIV／エイズの影響

15～49歳人口の HIV 感染率が1%以上の国について、流行の趨勢を明示的にモデル化し HIV 感染率を年次別に予測することによって、その影響を推計に含めた。また HIV 感染率が1%未満でも人口規模が大きく感染者数が多い国（ブラジル、中国、米国など）も同様に死亡率推計にあたって HIV／エイズの影響を考慮した。そのような国は全部で62ヵ国である。

iii 国際人口移動に関する仮定

国際人口移動の仮定値は、過去の移動の動向と将来の移動に関する各国の政策的姿勢を

基に設定された。将来推計期間における純移動（入移民数と出移民数の差）の水準は概ね一定としている。

2) その他の推計の仮定

高位推計、中位推計、低位推計、出生率一定推計および出生率置換水準推計は出生率の仮定のみ異なっている。高位推計では推計期間の大部分において合計特殊出生率が中位推計より0.5高く設定され（最終的な合計特殊出生率が中位推計で1.85となる国の場合、高位推計では2.35となる）、低位推計では合計特殊出生率が中位推計より0.5低く設定されている（同様に最終的に1.85となる国の場合1.35となる）。出生率一定推計では、2000～05年の出生率水準がその後も不変と仮定された。出生率置換水準推計では、2005～10年以後純再生産率が1に保たれるよう出生率が設定された。

死亡率一定推計の出生率と国際人口移動に関する仮定値は中位推計の仮定値を用い、また移動率ゼロ推計の出生率と死亡率の仮定値も中位推計の仮定値を用いた。出生率・死亡率一定推計の国際人口移動に関する仮定値は中位推計の仮定値を用いた。

この他に HIV／エイズ流行に関する3通りのシナリオ、すなわち①仮に（2005年以前においても）HIV／エイズ流行がなかった場合、②仮に治療がなく HIV／エイズ流行モデルにおいて将来の流行率を規定するパラメーターが一定の場合、③仮に完全に効果的なワクチンが利用可能となり新しい感染がなくなる場合、について仮定が設定された。

3) 今回推計における方法上の変更点

i) 中位推計では、2000～05年の合計特殊出生率が1.85を下回っている国の場合、現在の水準が一定期間続いた後、合計特殊出生率が5年ごとに0.05ずつ直線的に増加すると仮定された。これらの国々の中には2050年までに合計特殊出生率が1.85に達しない国もある。

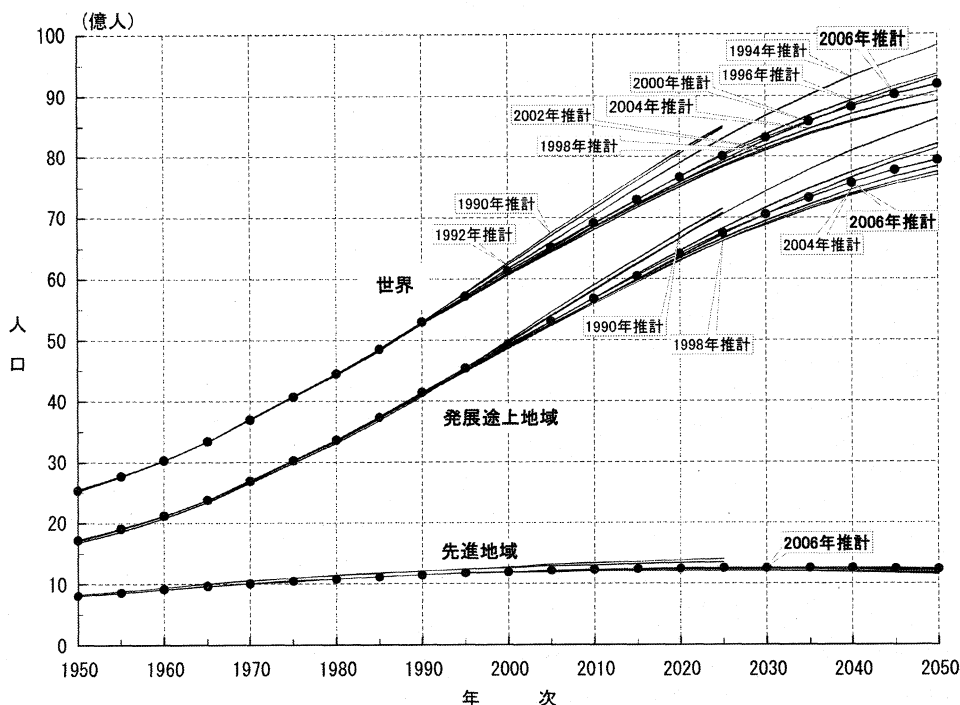
ii) 年齢別 HIV 感染率に関するモデルが修正され、感染の中位数年齢が概して高くなった（特に男性の場合）。

iii) HIV 陽性の子どもの生存率が、治療の有無にかかわらず、上方修正された。

iv) ART（抗レトロウイルス療法）を受ける成人の感染後生存率も上方修正された。

v) 子ども、成人ともに ART 受療の効果が明示的にモデル化された。また女性の HIV／エイズ治療へのアクセス拡大に伴って、母子感染の影響も低下すると推計された。

図1 推計実施年別にみた世界人口（中位推計）の比較



(2) 最近の国連推計との比較

1) 人口総数の比較

1990年推計から今回の2006年推計まで2年ごとに実施された最近9回の推計結果（中位推計）を表1と図1に示した。なおここでは中位推計のみ取り上げることとする。前回（2004年）推計と今回推計の違いのみ述べると⁴⁾、世界全体、先進地域、発展途上地域ともに前回推計に比べ今回推計では将来人口が上方修正されており、2050年の人口は各々90億7600万から91億9100万へ、12億3600万から12億4500万へ、78億4000万から79億4600万へと改められた。各々1億1500万、900万、1億600万多い推計結果となっている。

2) 出生率と死亡率の仮定値の比較

上記の人口の変化は出生率と死亡率に関する仮定値の変化を反映している。まず出生率に関する仮定であるが、1996年推計から2006年推計まで6回の推計における合計特殊出生率の年次別の仮定値（中位推計）を表2と図2に示した。世界全体、先進地域、発展途上地域ともに前回推計に比べ今回推計では将来の合計特殊出生率がやや低く修正されており、中位推計における2045～50年の合計特殊出生率は各々2.05から2.02へ、1.84から1.79へ、2.07から2.05へと改められた。

4) 1990年推計から前回（2004年）推計までの仮定設定と推計結果の変遷については佐藤・石川（2005）参照。

図2 推計実施年別にみた合計特殊出生率（中位推計）の仮定値

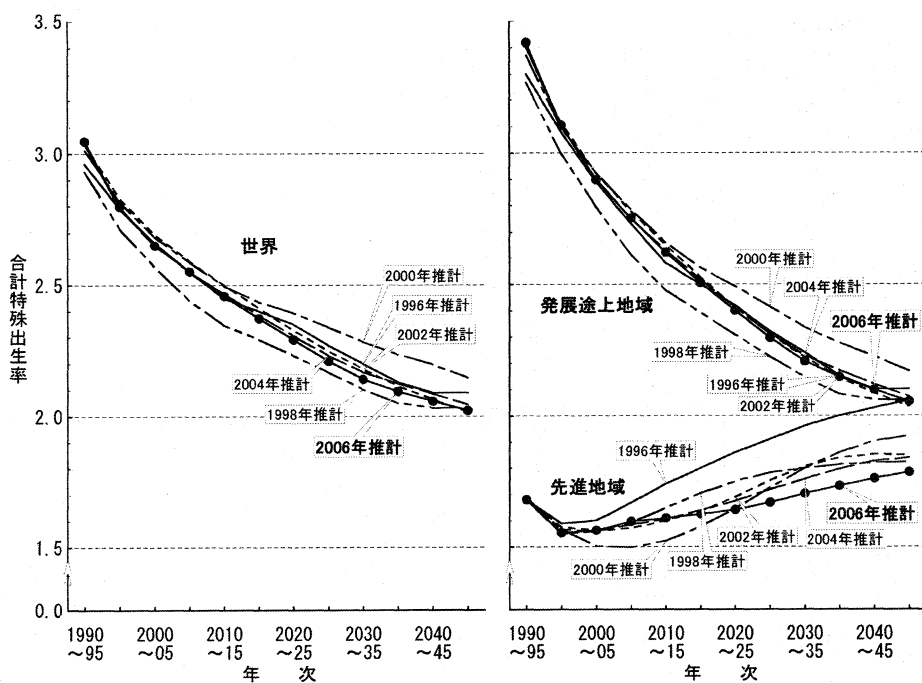


図3 推計実施年別にみた平均寿命（男女計）の仮定値

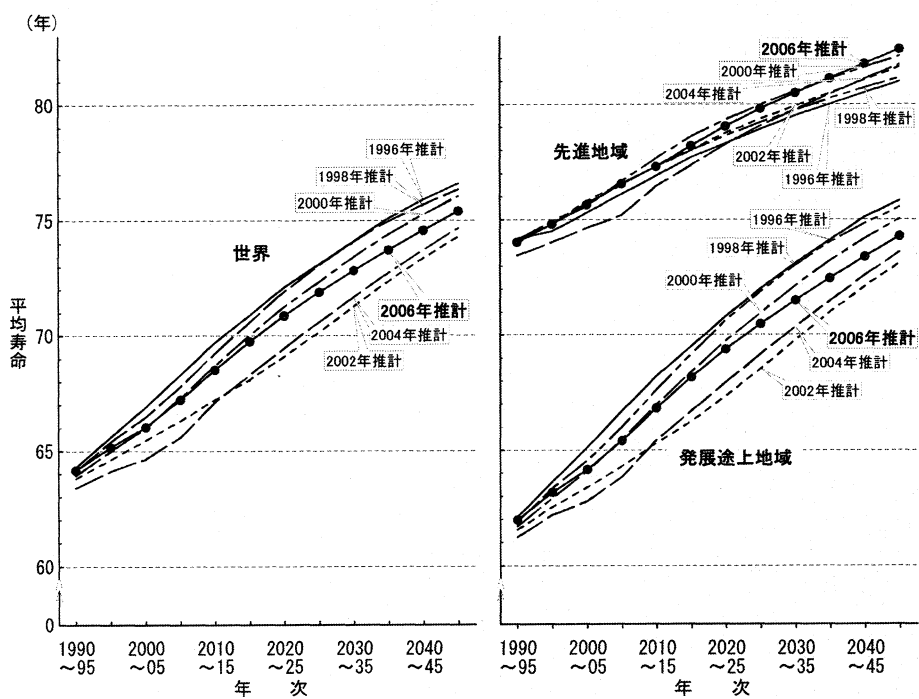


表3 推計実施年別にみた平均寿命（男女計）の仮定値

(年)

年次	1996年推計	1998年推計	2000年推計	2002年推計	2004年推計	2006年推計
世界						
1950～55	46.5	46.5	46.5	46.5	46.3	46.4
1955～60	49.6	49.6	49.6	49.6	49.5	49.3
1960～65	52.3	52.4	52.4	52.4	52.3	52.2
1965～70	56.0	56.0	56.1	56.1	56.2	56.1
1970～75	57.9	58.0	58.0	58.0	58.2	58.3
1975～80	59.7	59.8	59.8	59.8	59.9	60.2
1980～85	61.3	61.4	61.4	61.3	61.3	61.6
1985～90	63.1	63.1	63.0	62.9	62.7	63.3
1990～95	64.3	64.1	63.9	63.8	63.4	64.2
1995～00	65.6	65.4	65.0	64.6	64.1	65.2
2000～05	66.9	66.5	66.0	65.4	64.7	66.0
2005～10	68.3	67.8	67.3	66.3	65.6	67.2
2010～15	69.7	69.3	68.7	67.2	67.1	68.5
2015～20	70.9	70.6	70.0	68.1	68.3	69.8
2020～25	72.1	71.9	71.3	69.1	69.5	70.9
2025～30	73.1	73.1	72.4	70.2	70.6	71.9
2030～35	74.1	74.1	73.4	71.3	71.7	72.8
2035～40	75.1	75.0	74.4	72.4	72.7	73.7
2040～45	75.9	75.7	75.3	73.4	73.7	74.6
2045～50	76.6	76.3	76.0	74.3	74.7	75.4
先進地域 ¹⁾						
1950～55	66.5	66.6	66.2	66.1	66.3	66.1
1955～60	68.5	68.5	68.4	68.3	68.4	68.3
1960～65	69.8	69.8	69.7	69.7	69.7	69.8
1965～70	70.5	70.5	70.6	70.6	70.7	70.6
1970～75	71.2	71.2	71.4	71.4	71.3	71.3
1975～80	72.2	72.1	72.3	72.3	72.2	72.2
1980～85	73.0	73.0	73.1	72.9	72.8	72.8
1985～90	74.0	74.1	74.1	73.9	73.8	73.9
1990～95	74.2	74.1	74.1	74.0	73.5	74.0
1995～00	74.5	74.9	74.9	74.8	74.0	74.8
2000～05	75.3	75.7	75.6	75.8	74.6	75.6
2005～10	76.1	76.5	76.7	76.6	75.2	76.5
2010～15	76.9	77.3	77.7	77.3	76.4	77.3
2015～20	77.7	78.0	78.6	78.0	77.4	78.2
2020～25	78.3	78.6	79.3	78.7	78.3	79.0
2025～30	78.9	79.2	80.0	79.4	79.1	79.8
2030～35	79.5	79.7	80.6	79.9	79.8	80.5
2035～40	80.0	80.2	81.1	80.5	80.4	81.1
2040～45	80.5	80.7	81.6	81.1	81.1	81.8
2045～50	81.0	81.2	82.1	81.6	81.7	82.4
発展途上地域 ²⁾						
1950～55	40.9	40.9	41.0	41.0	40.9	40.8
1955～60	44.4	44.3	44.4	44.4	44.2	43.9
1960～65	47.7	47.7	47.7	47.7	47.6	47.4
1965～70	52.2	52.2	52.3	52.3	52.4	52.2
1970～75	54.7	54.7	54.7	54.7	54.9	55.0
1975～80	56.7	56.8	56.8	56.8	57.0	57.2
1980～85	58.6	58.6	58.6	58.5	58.6	58.8
1985～90	60.6	60.5	60.4	60.3	60.2	60.7
1990～95	62.1	61.9	61.7	61.5	61.2	62.0
1995～00	63.6	63.3	62.9	62.5	62.2	63.2
2000～05	65.1	64.5	64.1	63.4	62.8	64.1
2005～10	66.7	66.0	65.5	64.3	63.8	65.4
2010～15	68.2	67.6	67.0	65.3	65.4	66.8
2015～20	69.5	69.2	68.4	66.2	66.7	68.2
2020～25	70.8	70.6	69.7	67.3	67.9	69.4
2025～30	72.0	71.9	70.9	68.5	69.2	70.5
2030～35	73.1	73.0	72.1	69.8	70.3	71.5
2035～40	74.1	74.0	73.2	71.0	71.5	72.5
2040～45	75.1	74.8	74.2	72.1	72.6	73.4
2045～50	75.8	75.5	75.0	73.1	73.6	74.3

1) ヨーロッパ、北部アメリカ、日本、オーストラリアおよびニュージーランドからなる地域。2) 先進地域以外の地域。

次に死亡率に関する仮定であるが、1996年推計から2006年推計まで6回の推計における平均寿命（男女計）の年次別の仮定値（中位推計）を表3と図3に示した。世界全体、先進地域、発展途上地域ともに前回推計に比べ今回推計では将来の平均寿命（男女計）がやや長く修正されており、2045～50年の平均寿命（男女計）は各々74.7年から75.4年へ、81.7年から82.4年へ、73.6年から74.3年へと改められた。

3) 2006年推計における改訂の背景
今回推計では前回（2004年推計）に比し将来の世界人口がいくぶん上方修正された。先進地域、発展途上地域ともに出生率低下が見込まれるにもかかわらず人口が上方修正されたのは、その人口

減少効果を上回るほどの死亡率低下（寿命伸長）の人口増加効果が見込まれるからである^{5) 6)}。

2. 今回の国連推計（2006年版）の概要

(1) 人口総数と人口増加

1) 世界人口の推移

今回の国連推計（2006年版）による世界および先進地域・発展途上地域別の人口総数は表4と図4に示した。

1950年に25億3500万であった世界人口は2005年に65億1500万に達し、以後中位推計によれば2025年に80億1100万、2050年に91億9100万に達する。一方、低位推計によれば2040年頃を境に減少に転じ2050年の世界人口は77億9200万にとどまる。他方、高位推計によれば世界人口は2045年までに100億を超え、2050年には107億5600万に達する。

また現在の出生率が一定の場合、世界人口は2040年までに100億を超え、2050年には118億5800万に達する。すなわち、2050年までに人口増加が止まり減少に転じるのは低位推計のみであり、中位推計では人口増加率は減速しゼロに近づくものの2050年時点でなお世界人口は増加が続く。高位推計と出生率一定推計では、21世紀半ばにおいても幾何級数的な人口増加が続くことになる。

先進地域と発展途上地域に分けてみると、1950年に8億1400万であった先進地

5) 前回（2004年）推計について詳しくは United Nations (2005a), United Nations (2005b) および United Nations (2006) 参照。

6) 前記インターネット・ホームページに2006年推計の要点 (Highlights) が記載されているが、詳しくは3巻本として国連から近く刊行予定の United Nations (forthcoming) 参照。

表4 出生率の各仮定値による人口総数：2006年推計 (1,000人)

年次	低位	中位	高位	一定
世界				
1950		2,535,093		
1955		2,770,753		
1960		3,031,931		
1965		3,342,771		
1970		3,698,676		
1975		4,076,080		
1980		4,451,470		
1985		4,855,264		
1990		5,294,879		
1995		5,719,045		
2000		6,124,123		
2005		6,514,751		
2010	6,843,645	6,906,558	6,967,407	6,944,634
2015	7,127,009	7,295,135	7,459,289	7,416,822
2020	7,363,824	7,667,090	7,966,382	7,919,765
2025	7,568,540	8,010,509	8,450,822	8,443,704
2030	7,727,192	8,317,707	8,913,727	8,996,239
2035	7,828,666	8,587,050	9,368,003	9,597,117
2040	7,871,770	8,823,546	9,829,961	10,265,188
2045	7,857,864	9,025,982	10,297,036	11,014,053
2050	7,791,945	9,191,287	10,756,366	11,857,786
先進地域 ¹⁾				
1950		813,561		
1955		864,004		
1960		916,095		
1965		967,002		
1970		1,008,477		
1975		1,048,104		
1980		1,083,274		
1985		1,115,352		
1990		1,149,064		
1995		1,175,400		
2000		1,194,199		
2005		1,215,636		
2010	1,221,975	1,232,457	1,242,905	1,231,200
2015	1,218,218	1,245,021	1,271,670	1,242,124
2020	1,207,540	1,253,852	1,299,740	1,249,000
2025	1,193,975	1,258,970	1,323,381	1,252,103
2030	1,177,049	1,260,770	1,344,683	1,251,642
2035	1,155,984	1,259,931	1,367,059	1,247,723
2040	1,129,960	1,256,835	1,392,651	1,240,448
2045	1,099,155	1,251,757	1,421,036	1,230,317
2050	1,065,151	1,245,247	1,450,731	1,218,291
発展途上地域 ²⁾				
1950		1,721,532		
1955		1,906,749		
1960		2,115,836		
1965		2,375,768		
1970		2,690,199		
1975		3,027,977		
1980		3,368,196		
1985		3,739,912		
1990		4,145,815		
1995		4,543,645		
2000		4,929,924		
2005		5,299,115		
2010	5,621,670	5,674,101	5,724,503	5,713,434
2015	5,908,790	6,050,114	6,187,619	6,174,699
2020	6,156,284	6,413,238	6,666,642	6,670,765
2025	6,374,565	6,751,540	7,127,442	7,191,601
2030	6,550,143	7,056,937	7,569,043	7,744,597
2035	6,672,682	7,327,119	8,000,944	8,349,394
2040	6,741,810	7,566,711	8,437,310	9,024,741
2045	6,758,709	7,774,225	8,876,000	9,783,736
2050	6,726,794	7,946,040	9,305,634	10,639,495

1) ヨーロッパ、北部アメリカ、日本、オーストラリアおよびニュージーランドからなる地域。2) 先進地域以外の地域。

域の人口は2005年には12億1600万に達した。しかし今後、21世紀前半における人口増加はほとんどゼロに近く、高位推計によっても2050年の人口は14億5100万にとどまり、中位推計によれば2050年の人口は12億4500万と現在より3000万多いだけである。低位推計によれば2050年には10億6500万にまで人口が減り、現在の出生率が一定の場合には先進地域の2050年の人口は12億1800万で現在とほとんど変わらない。

これに対し、発展途上地域の人口は1950年には17億2200万であったが、2005年現在52億9900万に達し、中位推計によれば今後も増加が続き2050年には79億4600万と現在より約26億多い人口を抱えることになる。一方、低位推計によれば2045年頃を境に減少に転じ2050年の人口は67億2700万にとどまる。しかし高位推計によれば幾何級数的な人口増加が続き2050年には93億600万に達する。さらに現在の出生率が一定の場合には発展途上地域の人口は2050年までに100億を超えることになる。図4で明らかのように、21世紀前半における世界人口と発展途上地域人口の趨勢は似通っているが、それは世界人口の大部分が発展途上地域人口によって占められることによる。すなわち今後の世界人口総数の動向は発展途上地域の人口の動向によって決まるといえる。

図4 出生率の各仮定値による人口総数：2006年推計

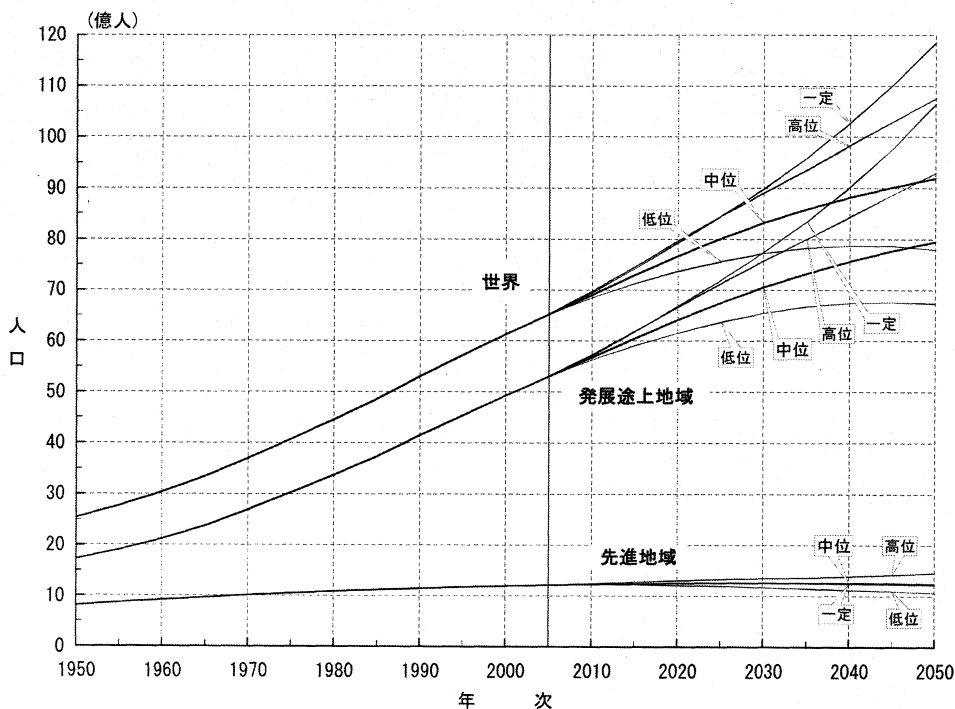


表5 主要地域別人口増加率：2006年推計（中位推計）

（年平均：％）

地域				1950 ～55	1955 ～60	1960 ～65	1965 ～70	1970 ～75	1975 ～80	1980 ～85	1985 ～90	1990 ～95	1995 ～00
世			界	1.78	1.80	1.95	2.02	1.94	1.76	1.74	1.73	1.54	1.37
先	進	地	域 ¹⁾	1.20	1.17	1.08	0.84	0.77	0.66	0.58	0.60	0.45	0.32
発	展	上	域 ²⁾	2.04	2.08	2.32	2.49	2.37	2.13	2.09	2.06	1.83	1.63
ア	フ	リ	カ	2.23	2.38	2.48	2.61	2.68	2.83	2.89	2.79	2.61	2.45
東	部	リ	カ	2.31	2.49	2.69	2.83	2.88	2.96	2.98	3.04	2.57	2.75
中	部	リ	カ	1.96	2.22	2.35	2.64	2.71	2.92	2.96	2.98	3.26	2.41
北	部	リ	カ	2.29	2.38	2.41	2.47	2.52	2.66	2.78	2.35	2.04	1.80
南	部	リ	カ	2.30	2.41	2.56	2.54	2.67	2.50	2.55	2.21	2.50	1.83
西	部	リ	カ	2.18	2.30	2.37	2.50	2.61	2.88	2.92	2.95	2.86	2.77
ア	部	リ	ア	1.90	1.89	2.16	2.38	2.25	1.93	1.88	1.88	1.63	1.42
東	部	ア	ア	1.81	1.53	1.98	2.43	2.12	1.43	1.27	1.37	1.03	0.85
南	部	ア	ア	1.86	2.06	2.20	2.25	2.31	2.36	2.40	2.32	2.13	1.84
南	部	ア	ア	2.09	2.41	2.52	2.50	2.37	2.13	2.12	1.97	1.77	1.55
西	部	ア	ア	2.68	2.76	2.75	2.66	2.82	2.84	2.93	2.58	2.33	2.15
ヨ	部	ア	ア	0.99	0.99	0.96	0.68	0.59	0.49	0.38	0.41	0.20	-0.00
東	部	ア	ア	1.48	1.33	1.04	0.70	0.66	0.64	0.57	0.48	-0.03	-0.36
北	部	ア	ア	0.39	0.53	0.76	0.56	0.38	0.19	0.19	0.30	0.23	0.25
南	部	ア	ア	0.83	0.77	0.82	0.68	0.82	0.79	0.38	0.25	0.22	0.27
西	部	ア	ア	0.66	0.84	1.03	0.70	0.42	0.15	0.16	0.49	0.56	0.27
ラ	部	ア	ア	2.72	2.74	2.77	2.57	2.44	2.30	2.09	1.88	1.71	1.56
テ	部	ア	ア	1.90	1.96	2.16	1.88	1.75	1.47	1.42	1.39	1.25	1.09
カ	部	ア	ア	2.96	3.15	3.13	3.11	3.00	2.64	2.11	1.90	1.92	1.78
中	部	ア	ア	2.76	2.71	2.73	2.47	2.32	2.27	2.16	1.92	1.68	1.53
南	部	ア	ア	1.70	1.77	1.42	1.13	0.97	0.97	1.03	1.08	1.08	1.04
北	部	ア	ア	2.15	2.16	2.26	1.98	1.61	1.42	1.54	1.59	1.62	1.41
オ	部	ア	ア										

地域				2000 ～05	2005 ～10	2010 ～15	2015 ～20	2020 ～25	2025 ～30	2030 ～35	2035 ～40	2040 ～45	2045 ～50
世			界	1.24	1.17	1.09	0.99	0.88	0.75	0.64	0.54	0.45	0.36
先	進	地	域 ¹⁾	0.36	0.27	0.20	0.14	0.08	0.03	-0.01	-0.05	-0.08	-0.10
発	展	上	域 ²⁾	1.44	1.37	1.28	1.17	1.03	0.88	0.75	0.64	0.54	0.44
ア	フ	リ	カ	2.32	2.25	2.15	2.01	1.85	1.71	1.57	1.44	1.31	1.17
東	部	リ	カ	2.57	2.54	2.43	2.26	2.06	1.89	1.74	1.59	1.45	1.30
中	部	リ	カ	2.81	2.83	2.73	2.59	2.47	2.33	2.16	1.96	1.77	1.59
北	部	リ	カ	1.66	1.69	1.58	1.41	1.22	1.05	0.91	0.79	0.67	0.54
南	部	リ	カ	1.10	0.61	0.46	0.46	0.44	0.40	0.33	0.27	0.23	0.21
西	部	リ	カ	2.58	2.41	2.28	2.11	1.95	1.80	1.66	1.52	1.38	1.24
ア	部	リ	ア	1.22	1.13	1.04	0.92	0.78	0.63	0.48	0.38	0.28	0.18
東	部	ア	ア	0.62	0.52	0.47	0.39	0.27	0.11	-0.06	-0.18	-0.28	-0.36
南	部	ア	ア	1.64	1.54	1.42	1.26	1.08	0.91	0.77	0.67	0.56	0.43
南	部	ア	ア	1.40	1.27	1.11	0.95	0.82	0.70	0.57	0.44	0.31	0.20
西	部	ア	ア	1.95	1.81	1.72	1.56	1.39	1.22	1.07	0.94	0.83	0.71
ヨ	部	ア	ア	0.07	-0.02	-0.09	-0.14	-0.19	-0.23	-0.27	-0.30	-0.33	-0.36
東	部	ア	ア	-0.47	-0.48	-0.51	-0.56	-0.62	-0.68	-0.72	-0.74	-0.78	-0.82
北	部	ア	ア	0.43	0.41	0.37	0.36	0.32	0.26	0.19	0.15	0.14	0.12
南	部	ア	ア	0.61	0.34	0.13	-0.01	-0.08	-0.12	-0.14	-0.17	-0.21	-0.28
西	部	ア	ア	0.34	0.20	0.12	0.09	0.06	0.03	-0.02	-0.08	-0.12	-0.14
ラ	部	ア	ア	1.29	1.24	1.12	0.98	0.85	0.71	0.57	0.44	0.32	0.20
テ	部	ア	ア	0.96	0.86	0.80	0.73	0.64	0.51	0.38	0.26	0.15	0.04
カ	部	ア	ア	1.17	1.33	1.21	1.06	0.91	0.77	0.61	0.46	0.30	0.16
中	部	ア	ア	1.38	1.25	1.12	0.98	0.84	0.71	0.57	0.45	0.34	0.23
南	部	ア	ア	1.02	0.96	0.88	0.80	0.71	0.62	0.55	0.49	0.44	0.40
北	部	ア	ア	1.43	1.21	1.10	1.03	0.96	0.86	0.74	0.63	0.55	0.48
オ	部	ア	ア										

1) ヨーロッパ、北部アメリカ、日本、オーストラリアおよびニュージーランドからなる地域、2) 先進地域以外の地域。

2) 人口増加率と人口動態率

今回の国連推計（中位推計）による主要地域別の年平均人口増加率を表5に示した。世界人口および発展途上地域の人口増加率は今後次第に減少するが、2045～2050年まではプラスのままであり、今世紀の間なお人口増加が続くことを示している。一方先進地域の人口増加率は2030年頃を境にマイナスに転じるが、なかでもヨーロッパは一足早く人口減少の時代を迎える。

表 6 人口動態率：2006年推計（中位推計）

(%)

年次	世界			先進地域 ¹⁾			発展途上地域 ²⁾		
	出生率	死亡率	自然増加率	出生率	死亡率	自然増加率	出生率	死亡率	自然増加率
1950～55	37.4	19.6	17.8	22.4	10.3	12.1	44.3	23.9	20.4
1955～60	35.5	17.5	18.0	21.3	9.7	11.6	41.7	20.9	20.8
1960～65	35.1	15.6	19.5	19.6	9.4	10.3	41.6	18.2	23.4
1965～70	33.4	13.2	20.2	17.1	9.3	7.8	39.8	14.7	25.1
1970～75	30.8	11.3	19.4	16.2	9.5	6.7	36.0	12.0	24.0
1975～80	28.3	10.6	17.6	14.9	9.5	5.5	32.7	11.0	21.6
1980～85	27.6	10.3	17.4	14.5	9.7	4.8	31.7	10.5	21.2
1985～90	27.0	9.6	17.3	13.9	9.6	4.3	30.7	9.6	21.1
1990～95	24.7	9.3	15.4	12.4	10.0	2.4	28.0	9.1	18.9
1995～00	22.6	8.9	13.7	11.2	10.1	1.1	25.4	8.6	16.8
2000～05	21.1	8.8	12.4	11.1	10.2	0.8	23.5	8.4	15.1
2005～10	20.3	8.6	11.7	11.1	10.4	0.7	22.4	8.3	14.1
2010～15	19.5	8.5	10.9	10.8	10.6	0.2	21.3	8.1	13.2
2015～20	18.4	8.4	9.9	10.4	10.8	-0.4	20.0	8.0	12.0
2020～25	17.2	8.5	8.8	10.0	11.0	-1.0	18.6	8.0	10.6
2025～30	16.1	8.6	7.5	9.8	11.3	-1.5	17.3	8.1	9.2
2030～35	15.3	8.9	6.4	9.8	11.8	-1.9	16.2	8.4	7.8
2035～40	14.7	9.3	5.4	9.9	12.2	-2.3	15.5	8.7	6.7
2040～45	14.2	9.6	4.5	10.0	12.6	-2.6	14.9	9.1	5.7
2045～50	13.6	10.0	3.6	10.0	12.8	-2.9	14.2	9.5	4.7

1) ヨーロッパ、北部アメリカ、日本、オーストラリアおよびニュージーランドからなる地域。2) 先進地域以外の地域。

図 5 主要地域別人口：2006年推計（中位推計）

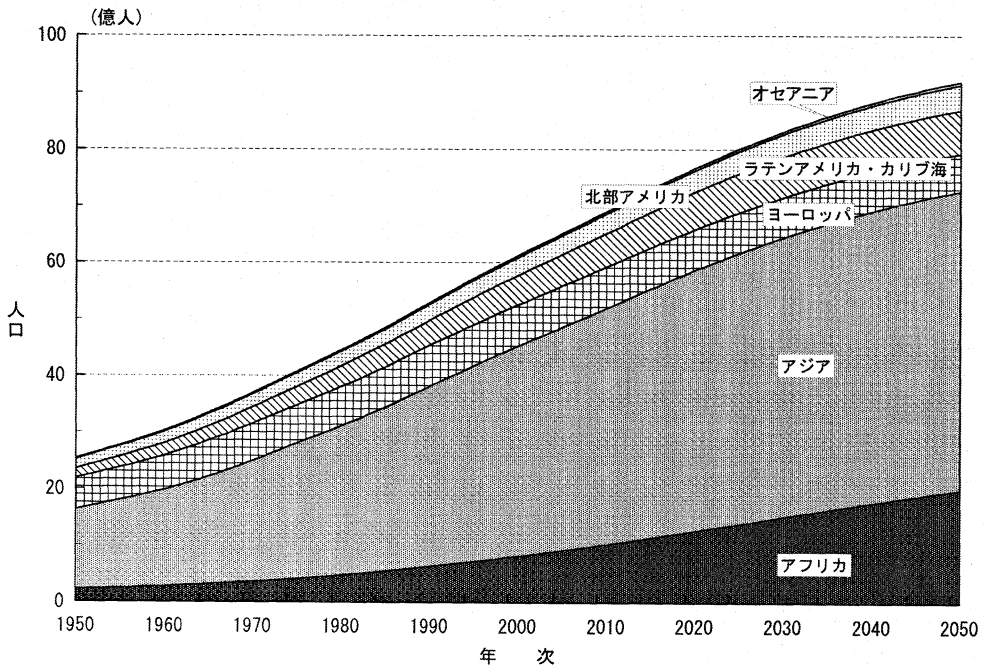


表7 主要地域別人口および割合：2006年推計（中位推計）

地域		1950年	1975年	2000年	2005年	2025年	2050年
人口 (1,000人)							
世界	界域 ¹⁾	2,535,093	4,076,080	6,124,123	6,514,751	8,010,509	9,191,287
先進地域	進地 ²⁾	813,561	1,048,104	1,194,199	1,215,636	1,258,970	1,245,247
発展途上地域	展途地 ²⁾	1,721,532	3,027,977	4,929,924	5,299,115	6,751,540	7,946,040
アフリカ	アフリカ	224,202	416,446	820,959	922,011	1,393,871	1,997,935
東部アフリカ	東部アフリカ	65,072	125,888	257,294	292,539	465,394	692,942
中部アフリカ	中部アフリカ	26,104	47,273	97,765	112,505	191,326	312,671
南部アフリカ	南部アフリカ	53,302	97,481	174,435	189,562	254,557	310,239
西部アフリカ	西部アフリカ	15,591	29,093	51,950	54,900	60,577	65,049
アジア	アジア	64,134	116,712	239,515	272,505	422,018	617,033
東部アジア	東部アジア	1,410,649	2,393,643	3,704,838	3,938,020	4,778,988	5,265,895
南部・中央アジア	南部・中央アジア	669,906	1,096,781	1,476,295	1,522,472	1,653,595	1,591,242
南東部アジア	南東部アジア	511,449	872,819	1,516,156	1,645,790	2,145,999	2,536,010
西部アジア	西部アジア	178,149	322,762	519,996	557,669	686,251	766,611
ヨーロッパ	ヨーロッパ	51,145	101,280	192,390	212,088	293,144	372,032
ヨーロッパ	ヨーロッパ	548,194	676,455	728,501	731,087	715,220	664,183
東部ヨーロッパ	東部ヨーロッパ	220,198	285,737	304,870	297,775	267,284	221,697
北部ヨーロッパ	北部ヨーロッパ	78,093	89,011	94,341	96,370	103,635	108,176
南部ヨーロッパ	南部ヨーロッパ	108,996	132,564	145,801	150,333	153,245	146,335
西部ヨーロッパ	西部ヨーロッパ	140,906	169,143	183,489	186,609	191,055	187,974
ラテンアメリカ・カリブ海	ラテンアメリカ・カリブ海	167,626	324,834	523,048	557,979	688,030	769,229
カリブ海	カリブ海	17,132	27,741	38,617	40,525	47,144	50,387
中央アメリカ	中央アメリカ	37,515	80,853	135,587	143,775	180,108	202,045
南部アメリカ	南部アメリカ	112,980	216,240	348,844	373,679	460,777	516,797
北部アメリカ	北部アメリカ	171,615	243,417	315,672	332,245	392,978	445,303
オセアニア	オセアニア	12,807	21,286	31,106	33,410	41,421	48,742
割合 (%)							
世界	界域 ¹⁾	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
先進地域	進地 ²⁾	32.1	25.7	19.5	18.7	15.7	13.5
発展途上地域	展途地 ²⁾	67.9	74.3	80.5	81.3	84.3	86.5
アフリカ	アフリカ	8.8	10.2	13.4	14.2	17.4	21.7
アジア	アジア	55.6	58.7	60.5	60.4	59.7	57.3
ヨーロッパ	ヨーロッパ	21.6	16.6	11.9	11.2	8.9	7.2
ラテンアメリカ・カリブ海	ラテンアメリカ・カリブ海	6.6	8.0	8.5	8.6	8.6	8.4
北部アメリカ	北部アメリカ	6.8	6.0	5.2	5.1	4.9	4.8
オセアニア	オセアニア	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

1) ヨーロッパ、北部アメリカ、日本、オーストラリアおよびニュージーランドからなる地域。2) 先進地域以外の地域。

人口増加の時期と量は出生、死亡、国際人口移動の3要素によって決まるが、このうち出生率、死亡率、ならびに出生率と死亡率の差である自然増加率の推移を表6に示した。ここでいう出生率は普通（粗）出生率、死亡率は普通（粗）死亡率のことであり、各期間の出生数あるいは死亡数をのべ人口1,000人当たりの率として示すものである。表に示したように、先進地域の自然増加率は2015年頃マイナスに転じる。それにもかかわらず先進地域の人口が2030年頃までなお増加するのは、死亡数が出生数を超過することによる人口減を移民の受け入れにより代償するからである。

3) 主要地域別人口の推移

以下中位推計結果に従って地域別人口の推移を見ていくと、地域別人口とその割合は表7と図5に示したように大きく変動する。すなわち、主要地域別に見ると2005年現在39億3800万の人口を抱え世界人口の60.4%を占めているアジアの人口は、2050年に52億6600万に達するが、世界人口に占める割合はわずかながら低下し57.3%となる。またこの間、北

表8 主要国の人口および人口増加率：2006年推計（中位推計）

国名	人口（1,000人）					年平均人口増加率（％）		
	1950年	1975年	2005年	2025年	2050年	1950 ～55年	2005 ～10年	2045 ～50年
エチオピア	18,434	34,188	78,986	124,996	183,404	2.10	2.51	1.25
ケニア	6,077	13,512	35,599	57,176	84,757	2.78	2.65	1.26
ウガンダ	5,158	10,892	28,947	54,011	92,935	2.68	3.24	1.78
タンザニア	7,650	15,970	38,478	59,989	85,077	2.66	2.47	1.03
コンゴ民主共和国	12,184	23,976	58,741	107,481	186,837	2.20	3.22	1.77
アルジェリア	8,753	16,018	32,854	42,882	49,610	2.09	1.51	0.36
エジプト	21,834	39,174	72,850	98,513	121,219	2.46	1.76	0.55
モロッコ	8,953	17,305	30,495	37,865	42,583	2.47	1.20	0.25
スーダン	9,190	16,776	36,900	54,267	73,029	2.11	2.22	0.90
南アフリカ	13,683	25,697	47,939	52,300	55,590	2.34	0.55	0.17
ナイジェリア	33,960	61,163	141,356	210,129	288,696	2.17	2.27	1.01
メキシコ	27,741	60,713	104,266	124,695	132,278	3.01	1.12	-0.07
アルゼンチン	17,150	26,049	38,747	46,115	51,382	1.97	1.00	0.27
ブラジル	53,975	108,124	186,831	228,833	254,085	3.06	1.26	0.20
コロンビア	12,568	25,302	44,946	55,563	61,860	2.89	1.27	0.17
ベネズエラ	7,632	15,161	27,274	34,148	39,049	2.55	1.15	0.28
カナダ	5,094	12,734	26,726	35,373	42,049	4.03	1.66	0.43
アメリカ合衆国	13,737	23,142	32,271	37,912	42,754	2.72	0.90	0.39
中国	157,813	220,165	299,846	354,930	402,415	1.61	0.97	0.40
北朝鮮	554,760	927,808	1,312,979	1,445,782	1,408,846	1.87	0.58	-0.32
日本	9,737	16,072	23,616	25,228	24,666	-0.22	0.34	-0.24
韓国	83,625	111,524	127,897	121,614	102,511	1.43	-0.02	-0.78
アフガニスタン	18,859	35,281	47,870	49,019	42,327	2.55	0.33	-0.89
バングラデシュ	8,151	13,329	25,067	46,927	79,423	1.54	3.85	1.70
インド	43,852	78,993	153,281	206,024	254,084	1.98	1.67	0.56
イラン	371,857	613,767	1,134,403	1,447,499	1,658,270	1.73	1.46	0.32
イタリ	16,913	33,344	69,421	88,027	100,174	2.42	1.35	0.26
ネパール	8,643	13,548	27,094	38,855	51,891	1.49	1.97	0.88
パキスタン	36,944	68,294	158,081	224,956	292,205	2.15	1.84	0.77
ウズベキスタン	6,314	13,981	26,593	33,963	38,386	2.78	1.44	0.22
インドネシア	79,538	135,383	226,063	271,227	296,885	1.67	1.16	0.10
マレーシア	6,110	12,258	25,653	33,769	39,631	2.72	1.69	0.41
ミャンマー	17,158	29,847	47,967	55,374	58,709	1.96	0.85	0.01
フィリピン	19,996	42,019	84,566	115,878	140,466	2.99	1.90	0.50
タイ	20,607	42,180	63,003	68,803	67,376	2.84	0.66	-0.27
ベトナム	27,367	47,974	85,029	106,357	119,971	1.87	1.32	0.21
イラク	5,340	11,972	27,996	43,293	61,942	3.19	1.84	1.11
サウジアラビア	3,201	7,251	23,612	34,797	45,030	2.31	2.24	0.74
トルコ	21,484	41,211	72,970	89,557	98,946	2.72	1.26	0.16
ポーランド	24,824	34,015	38,196	36,337	30,260	1.89	-0.15	-0.88
ルーマニア	16,311	21,245	21,628	19,494	15,928	1.39	-0.45	-0.97
ロシア	102,702	134,233	143,953	128,193	107,832	1.63	-0.51	-0.72
ウクライナ	37,298	49,016	46,918	39,879	30,937	1.45	-0.76	-1.11
イギリス	50,616	56,226	60,245	65,190	68,717	0.23	0.42	0.16
イタリア	47,104	55,441	58,646	58,079	54,610	0.64	0.13	-0.33
スペイン	28,009	35,688	43,397	46,623	46,401	0.83	0.77	-0.13
フランス	41,829	52,699	60,991	65,769	68,270	0.75	0.49	0.04
ドイツ	68,376	78,674	82,652	80,341	74,088	0.56	-0.07	-0.37

部アメリカ，ラテンアメリカ・カリブ海諸国，オセアニアの世界人口に占める割合もさほど変わらない（各々5.1％から4.8％へ，8.6％から8.4％へ，0.5％から0.5％へ）．これに対し，アフリカの人口は2005年の9億2200万から2050年の19億9800万へと倍増し，世界人口に占める割合も14.2％から21.7％へと急増する．他方，ヨーロッパの人口は2005年の7億

表9 人口の多い国：2006年推計（中位推計）

(1,000人)

順位	1950年		2005年		2050年	
	国名	総人口	国名	総人口	国名	総人口
1	中国	554,760	インド	1,312,979	インド	1,658,270
2	インド	371,857	中国	1,134,403	中国	1,408,846
3	アメリカ合衆国	157,813	アメリカ合衆国	299,846	アメリカ合衆国	402,415
4	ロシア	102,702	インドネシア	226,063	インドネシア	296,885
5	日本	83,625	ブラジル	186,831	パキスタン	292,205
6	インドネシア	79,538	パキスタン	158,081	ナイジェリア	288,696
7	イタリヤ	68,376	ブラジル	153,281	ブラジル	254,085
8	ブラジル	53,975	ロシア	143,953	ブラジル	254,084
9	イタリヤ	50,616	ナイジェリア	141,356	インドネシア	186,837
10	インドネシア	47,104	日本	127,897	エチオピア	183,404
11	ブラジル	43,852	メキシコ	104,266	フィリピン	140,466
12	フランス	41,829	ベトナム	85,029	メキシコ	132,278
13	ウクライナ	37,298	フィリピン	84,566	エジプト	121,219
14	パキスタン	36,944	フドイ	82,652	ベトナム	119,971
15	ナイジェリア	33,960	エチオピア	78,986	ロシア	107,832
16	スウェーデン	28,009	エトール	72,970	日本	102,511
17	メキシコ	27,741	エトール	72,850	インドネシア	100,174
18	ベトナム	27,367	エトール	69,421	トルコ	98,946
19	ポーランド	24,824	イタリア	63,003	ウズベキスタン	92,935
20	エトール	21,834	フランス	60,991	タジキスタン	85,077
21	イギリス	21,484	フドイ	60,245	ケニア	84,757
22	タジキスタン	20,607	インドネシア	58,741	アフガニスタン	79,423
23	フランス	19,996	インドネシア	58,646	ドミニカ	74,088
24	韓国	18,859	イミヤン	47,967	スイス	73,029
25	エミヤン	18,434	南アフリカ	47,939	スイス	68,717
26	エミヤン	17,158	韓国	47,870	フランス	68,270
27	アルゼンチン	17,150	ウクライナ	46,918	タイ	67,376
28	イルマニ	16,913	ウクライナ	44,946	タイ	61,942
29	イルマニ	16,311	ウクライナ	43,397	タイ	61,860
30	カナダ	13,737	アルゼンチン	38,747	ミャンマー	58,709
31	南アフリカ	13,683	アルゼンチン	38,478	ミャンマー	58,009
32	コンゴ民主共和国	12,568	ポーランド	38,196	南アフリカ	55,590
33	コンゴ民主共和国	12,184	ポーランド	36,900	インドネシア	54,610
34	オーストラリア	10,114	ケニア	35,599	インドネシア	53,163
35	北朝鮮	9,737	アルゼンチン	32,854	ネパール	51,891
36	ハンガリー	9,338	アルゼンチン	32,271	アルゼンチン	51,382
37	スウェーデン	9,190	モロッコ	30,495	アルゼンチン	49,610
38	モロッコ	8,953	ウズベキスタン	28,947	スウェーデン	46,401
39	チリ	8,925	ウズベキスタン	27,996	サウジアラビア	45,030
40	アルゼンチン	8,753	ペルー	27,274	アフガニスタン	44,566
41	ネパール	8,643	ネパール	27,094	マダガスカル	44,453
42	ベトナム	8,628	ネパール	26,726	マダガスカル	42,754
43	ポーランド	8,405	ウズベキスタン	26,593	モロッコ	42,583
44	オーストラリア	8,219	マレーシア	25,653	韓国	42,327
45	アフガニスタン	8,151	アフガニスタン	25,067	ベトナム	42,049
46	ベトナム	7,745	北朝鮮	23,616	ベトナム	41,881
47	タンザニア	7,650	サウジアラビア	23,612	マレーシア	39,631
48	ペルー	7,632	ガール	22,535	モザンビーク	39,117
49	ギニア	7,566	ガール	21,628	ペルー	39,049
50	スリランカ	7,339	イタリヤ	21,096	ウズベキスタン	38,386

UN, World Population Prospects: The 2006 Revision (中位推計) に掲載されている229ヵ国のうちの順位。

3100万から2050年の6億6400万へと減少し、世界人口に占める割合も11.2%から7.2%に低下する。

4) 国別人口の推移

中位推計結果による主要国の人口および年平均人口増加率の推移を表8に、また過去、現在、将来の3つの年次（1950年、2005年、2050年）における国別人口の上位50ヵ国を表9に示した。

表10 人口増加率の高い国と低い国：2006年推計（中位推計）

（年平均：％）

順位	1950～55年		2005～10年		2045～50年	
	国名	増加率	国名	増加率	国名	増加率
1	ヨルダン	6.85	リベリア	4.50	ニジェール	2.38
2	イスラエル	6.58	ブルンジ	3.90	ブルンジ	2.19
3	スウェーデン	5.37	アフガニスタン	3.85	リベリア	2.02
4	シンガポール	4.90	東ティモール	3.50	ギニア・ビサウ	1.98
5	ホンコン特別行政区	4.64	ニジェール	3.49	東ティモール	1.84
6	ベネズエラ	4.03	ウリグアイ	3.24	ウリグアイ	1.78
7	カザフスタン	3.52	エリトリア	3.24	ウリグアイ	1.77
8	コートジボワール	3.40	コンゴ民主共和国	3.22	チャド	1.72
9	ナイジェリア	3.36	パレスチナ占領地区	3.18	アフガニスタン	1.70
10	インド	3.19	ヨルダン	3.04	アマゾン	1.67
11	インドネシア	3.12	マレーシア	3.02	アマゾン	1.63
12	ジンバブウェ	3.10	ニジェール	3.02	エリトリア	1.52
13	ドミニカ共和国	3.07	ギニア・ビサウ	2.98	シエラレオネ	1.49
14	ブルンジ	3.06	イタリヤ	2.97	ブルキナファソ	1.47
15	ガタカ	3.05	イソル	2.92	ギニア	1.46
16	タジキスタン	3.04	ブルキナファソ	2.89	ギニア	1.43
17	メキシコ	3.01	チリ	2.88	パレスチナ占領地区	1.41
18	フィリピン	2.99	アラブ首長国連邦	2.85	ソマリア	1.40
19	ニカラガ	2.97	アラブ首長国連邦	2.78	ソマリア	1.31
20	モザンビーク	2.91	アルバニア	2.76	マルマラ	1.31
21	ホンジュラス	2.90	マダガスカル	2.66	マリ	1.27
22	コロンビア	2.89	マダガスカル	2.65	マリ	1.27
23	アイルランド	2.88	マダガスカル	2.65	マリ	1.26
24	アイスランド	2.84	マダガスカル	2.63	マリ	1.25
25	アイスランド	2.82	マダガスカル	2.57	マリ	1.15
...
114 (40)	日本	1.43
...
129 (25)	ハンガリー	1.02	デューク	0.20	エトピア	-0.40
130 (24)	ルーマニア	0.97	ボスニア・ヘルツェゴビナ	0.13	トリニダード・トバゴ	-0.43
131 (23)	ウクライナ	0.90	ボスニア・ヘルツェゴビナ	0.13	トリニダード・トバゴ	-0.44
132 (22)	スウェーデン	0.83	アイスランド	0.13	ハンガリー	-0.50
133 (21)	スウェーデン	0.81	アイスランド	0.08	ハンガリー	-0.52
134 (20)	スウェーデン	0.79	アイスランド	0.03	ハンガリー	-0.55
135 (19)	スウェーデン	0.77	アイスランド	0.01	ハンガリー	-0.63
136 (18)	スウェーデン	0.75	アイスランド	0.00	ハンガリー	-0.64
137 (17)	パレスチナ占領地区	0.73	アイスランド	-0.02	ハンガリー	-0.66
138 (16)	スウェーデン	0.69	アイスランド	-0.03	ハンガリー	-0.67
139 (15)	スウェーデン	0.67	アイスランド	-0.07	ハンガリー	-0.69
140 (14)	スウェーデン	0.67	アイスランド	-0.09	ハンガリー	-0.71
141 (13)	スウェーデン	0.64	アイスランド	-0.15	ハンガリー	-0.72
142 (12)	スウェーデン	0.59	アイスランド	-0.21	ハンガリー	-0.78
143 (11)	スウェーデン	0.56	アイスランド	-0.29	ハンガリー	-0.79
144 (10)	スウェーデン	0.53	アイスランド	-0.35	ハンガリー	-0.83
145 (9)	スウェーデン	0.48	アイスランド	-0.45	ハンガリー	-0.88
146 (8)	スウェーデン	0.47	アイスランド	-0.51	ハンガリー	-0.88
147 (7)	スウェーデン	0.29	アイスランド	-0.52	ハンガリー	-0.89
148 (6)	スウェーデン	0.28	アイスランド	-0.53	ハンガリー	-0.89
149 (5)	スウェーデン	0.23	アイスランド	-0.55	ハンガリー	-0.97
150 (4)	スウェーデン	0.15	アイスランド	-0.72	ハンガリー	-1.01
151 (3)	スウェーデン	0.03	アイスランド	-0.76	ハンガリー	-1.11
152 (2)	スウェーデン	-0.22	アイスランド	-0.79	ハンガリー	-1.11
153 (1)	スウェーデン	-0.33	アイスランド	-0.90	ハンガリー	-1.24

UN, World Population Prospects: The 2006 Revision (中位推計) に掲載されている229ヵ国のうち2005年人口が100万人以上の国(153ヵ国)についての順位。

現在のところ世界で最も人口の多い国は中国であり、その人口は2005年時点で13億1300万(世界人口の20.2%)であった。しかし厳しい人口政策を実行し出生率も人口置換水準以下に低下した中国の人口増加の趨勢は鈍化しており、2025年までにインドに抜かれ、2050年の人口は14億900万にとどまる。2050年にはインドが世界一の人口大国になっており、その人口は16億5800万を数える(世界人口の18.0%を占める)。アメリカ合衆国は3時点のいずれにおいても世界で3番目に人口の多い国であるが、その人口は2050年に4億

200万に達する。2050年には、これにインドネシア、パキスタン、ナイジェリア、ブラジル、バングラデシュを加えた8ヵ国が2億以上の人口を抱える国となる。また人口1億以上の国は17ヵ国を数えることになるが、このうち現在の先進地域に属するのはアメリカ合衆国、ロシア、日本の3ヵ国だけであり、他方アフリカに人口1億以上の国が4ヵ国存在するようになる（なかでもナイジェリアの人口は3億近い）ことは注目すべきことである。

なお1950年、2005年、2050年における日本の人口（各々8400万、1億2800万、1億300万）は各々その時点の世界人口の3.3%、2.0%、1.1%に相当する。後述するように、国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計（2006年、出生中位・死亡中位推計）による2050年の日本人口はこれよりも700万少なく、この場合世界人口に占める割合は1.0%となる。

このような国別人口ランキングの変動が人口増加率の差によってもたらされることは言うまでもない。表10に3つの期間（1950～55年、2005～10年、2045～50年）における年平均人口増加率の最も高い25ヵ国と最も低い25ヵ国を示した（ただし2005年の人口が100万未満の国は除いてある）。2045～50年においても年平均人口増加率が1.5%を超える国がニジェールを筆頭に12ヵ国あるが、うち9ヵ国はサハラ以南アフリカの国々である。その一方で旧ソ連・東欧を中心に人口増加率がマイナスに転じる国も多い。とりわけブルガリア、ウクライナ、グルジア、ベラルーシの4ヵ国は人口増加率が2045～50年にマイナス1%を下回り、21世紀半ばにおいても急速な人口減少が続くことになる。

(2) 出生率

1) 世界の出生率の推移

前述の通り、低位、中位、高位という3通りの推計は、将来の出生率についての仮定設定の違いによる。表11および図6に今回推計における世界および先進地域・発展途上地域別の合計特殊出生率の仮定値を示した。

先進地域を全体としてみた合計特殊出生率は1970年代後半から人口置換水準（約2.1）を下回っており「少子化」状態となっている。それは2005～10年現在1.60と推計されているが、中位推計によれば、今後約50年間ゆるやかに上昇し2045～50年には1.79に、すなわち1990年頃の水準まで回復する。高位推計によれば、人口置換水準を超えて上昇し、2045～50年には2.28に達する（中位推計より約0.5高い）。低位推計の場合、2020～25年の1.14まで低下した後、上昇に転じ、2045～50年には1.29に達する（中位推計より約0.5低い）。

発展途上地域を全体としてみた合計特殊出生率は、1950年代初めには6を超えていたが、1970年代以降急速に低下し、2005～10年現在2.75と推計されている。中位推計によれば、今後約50年間さらに低下し、2045～50年には2.05となる。高位推計によれば、2010～15年の3.02まで上昇した後、同様に低下するが2045～50年でも2.54にとどまる（中位推計より約0.5高い）。低位推計によれば、今後半世紀の合計特殊出生率の低下幅は中位推計より大きく、2045～50年には1.57になる（中位推計より約0.5低い）。

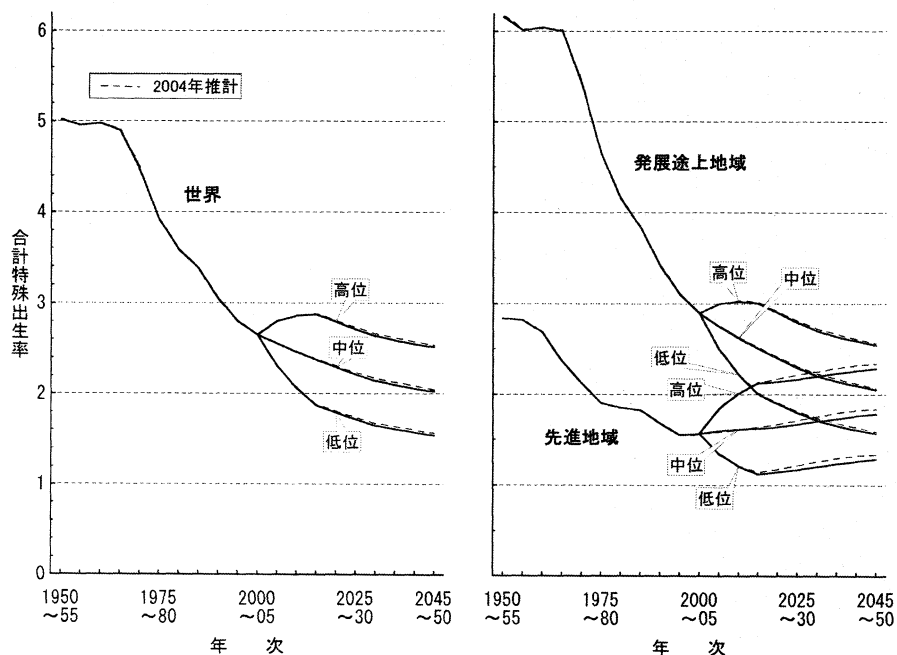
世界全体の合計特殊出生率は、世界人口の大部分が発展途上地域の人口によって占めら

表11 合計特殊出生率の仮定値：2006年推計

年次	世界			先進地域 ¹⁾			発展途上地域 ²⁾		
	低位	中位	高位	低位	中位	高位	低位	中位	高位
1950～55		5.02			2.84			6.15	
1955～60		4.96			2.82			6.01	
1960～65		4.98			2.69			6.04	
1965～70		4.90			2.37			6.00	
1970～75		4.47			2.13			5.41	
1975～80		3.92			1.91			4.65	
1980～85		3.58			1.85			4.15	
1985～90		3.38			1.83			3.84	
1990～95		3.05			1.68			3.42	
1995～00		2.80			1.55			3.11	
2000～05		2.65			1.56			2.90	
2005～10	2.30	2.55	2.80	1.35	1.60	1.85	2.50	2.75	3.00
2010～15	2.06	2.46	2.86	1.21	1.61	2.01	2.22	2.62	3.02
2015～20	1.87	2.37	2.87	1.12	1.62	2.12	2.00	2.50	3.00
2020～25	1.79	2.29	2.79	1.14	1.64	2.14	1.90	2.40	2.90
2025～30	1.71	2.21	2.71	1.17	1.67	2.17	1.80	2.30	2.79
2030～35	1.65	2.14	2.63	1.20	1.70	2.20	1.71	2.21	2.70
2035～40	1.61	2.10	2.59	1.24	1.73	2.23	1.66	2.15	2.64
2040～45	1.57	2.06	2.55	1.26	1.76	2.26	1.61	2.10	2.59
2045～50	1.54	2.02	2.51	1.29	1.79	2.28	1.57	2.05	2.54

1) ヨーロッパ、北部アメリカ、日本、オーストラリアおよびニュージーランドからなる地域。2) 先進地域以外の地域。

図6 合計特殊出生率の仮定値：2006年推計



れることから、発展途上地域のそれと同様の動きをする。最終的に2045～50年には1.54（低位推計）、2.02（中位推計）または2.51（高位推計）となる（中位推計に比べ、低位推計では約0.5低く、高位推計では約0.5高い）。すなわち今世紀半ばまでに、中位推計によれば世界は全体として人口置換水準の出生力が実現し、低位推計によれば2015年頃以降世界は全体として「少子化」状態になる。しかし高位推計によれば、出生力はなお人口置換水準より相当高く、人類は21世紀後半においても持続的人口増加の局面から脱することができない。

表12 主要地域別合計特殊出生率：2006年推計（中位推計）

地域	1950～ 55年	1960～ 65年	1970～ 75年	1980～ 85年	1990～ 95年	2000～ 05年	2010～ 15年	2020～ 25年	2030～ 35年	2045～ 50年
世界	5.02	4.98	4.47	3.58	3.05	2.65	2.46	2.29	2.14	2.02
先進地域 ¹⁾	2.84	2.69	2.13	1.85	1.68	1.56	1.61	1.64	1.70	1.79
発展途上地域 ²⁾	6.15	6.04	5.41	4.15	3.42	2.90	2.62	2.40	2.21	2.05
アフリカ	6.75	6.87	6.72	6.45	5.68	4.98	4.32	3.61	3.04	2.46
東部アフリカ	6.97	7.03	7.01	6.85	6.24	5.60	4.79	3.85	3.12	2.47
中部アフリカ	6.04	6.27	6.48	6.63	6.46	6.21	5.70	4.84	3.92	2.84
北部アフリカ	6.82	7.06	6.46	5.74	4.20	3.16	2.67	2.37	2.15	1.96
南部アフリカ	6.46	6.29	5.57	4.72	3.52	2.90	2.53	2.27	2.08	1.87
西部アフリカ	6.86	6.93	7.03	7.01	6.57	5.77	4.79	3.84	3.17	2.55
アジア	5.87	5.65	5.04	3.67	2.97	2.47	2.24	2.08	1.95	1.90
東部アジア	5.67	5.15	4.46	2.47	1.88	1.66	1.72	1.80	1.81	1.83
南部・中央アジア	6.06	6.02	5.50	4.83	4.10	3.19	2.64	2.26	2.01	1.93
南東部アジア	5.96	6.19	5.58	4.18	3.12	2.51	2.16	1.98	1.90	1.86
西部アジア	6.48	6.27	5.75	5.03	4.09	3.22	2.80	2.45	2.21	2.03
ヨーロッパ	2.66	2.58	2.16	1.89	1.57	1.41	1.48	1.56	1.65	1.76
東部ヨーロッパ	2.91	2.43	2.15	2.09	1.63	1.26	1.32	1.42	1.52	1.68
北部ヨーロッパ	2.32	2.73	2.08	1.81	1.81	1.69	1.81	1.82	1.83	1.84
南部ヨーロッパ	2.65	2.71	2.54	1.83	1.41	1.36	1.48	1.56	1.65	1.79
西部ヨーロッパ	2.39	2.67	1.93	1.61	1.50	1.58	1.59	1.66	1.72	1.80
ラテンアメリカ・カリブ海	5.88	5.97	5.04	3.92	3.03	2.52	2.23	2.04	1.92	1.86
カリブ海	5.27	5.49	4.40	3.37	2.83	2.56	2.33	2.20	2.05	1.91
中央アメリカ	6.74	6.77	6.40	4.49	3.47	2.67	2.28	2.04	1.95	1.85
南アメリカ	5.69	5.77	4.65	3.79	2.88	2.46	2.21	2.02	1.89	1.85
北部アメリカ	3.46	3.35	2.01	1.81	1.99	1.99	1.97	1.85	1.84	1.85
オセアニア	3.87	3.98	3.23	2.59	2.48	2.37	2.24	2.12	2.03	1.93

1) ヨーロッパ、北部アメリカ、日本、オーストラリアおよびニュージーランドからなる地域。2) 先進地域以外の地域。

2) 主要地域別出生率の推移

中位推計による世界の主要地域別の合計特殊出生率の推移を表12に示した。発展途上地域全体の合計特殊出生率は上述のように2005～10年現在2.75であり2045～50年には2.05まで低下するが、地域差は大きい。今世紀半ばにはアジア、ラテンアメリカ・カリブ海諸国、オセアニアは2を下回るが、アフリカは約2.5にとどまり依然出生率が人口置換水準を上回る状態が続く。

表13 主要地域の性別平均寿命：2006年推計

(年)

地 域	男					女				
	1950～ 55年	1970～ 75年	2005～ 10年	2020～ 25年	2045～ 50年	1950～ 55年	1970～ 75年	2005～ 10年	2020～ 25年	2045～ 50年
世 界	45.0	56.7	65.0	68.6	73.1	47.8	59.9	69.5	73.2	77.8
先 進 地 域 ¹⁾	63.5	67.8	72.9	75.7	79.4	68.6	74.7	80.2	82.4	85.4
発 展 途 上 地 域 ²⁾	40.0	54.2	63.7	67.4	72.1	41.6	55.8	67.2	71.4	76.5
ア フ リ カ	37.3	45.4	51.7	56.8	64.4	39.7	48.2	53.8	59.4	67.8
東 部 ア フ リ カ	36.1	44.7	50.0	55.8	63.6	38.7	47.8	51.9	58.2	67.1
中 部 ア フ リ カ	35.5	43.3	45.8	50.7	59.8	38.7	46.6	48.2	53.4	63.1
北 部 ア フ リ カ	40.9	50.1	66.8	70.2	74.5	42.8	52.3	70.7	74.5	79.0
南 部 ア フ リ カ	43.6	50.8	48.5	53.8	61.0	45.9	56.2	49.3	53.6	63.7
西 部 ア フ リ カ	35.3	42.3	49.6	55.1	63.7	37.5	44.8	51.1	56.7	66.0
ア ジ ア	40.4	56.1	67.2	71.0	75.2	41.7	57.2	71.0	75.2	79.7
東 部 ア ジ ア	41.4	63.2	72.1	74.6	77.7	44.7	65.2	76.3	79.1	82.1
南 部・中 央 ア ジ ア	39.1	51.0	63.1	67.7	73.0	37.8	50.1	66.1	71.4	77.2
南 東 部 ア ジ ア	39.8	50.7	68.0	72.0	76.2	42.0	54.1	72.9	76.9	80.9
西 部 ア ジ ア	43.7	55.3	67.5	71.9	76.1	46.7	59.0	72.0	76.6	80.7
ヨ ー ロ ッ パ	62.9	67.3	70.5	73.7	77.8	67.9	74.2	78.8	81.0	84.2
東 部 ヨ ー ロ ッ パ	60.7	65.0	63.0	66.6	71.7	67.0	73.5	74.5	76.7	79.8
北 部 ヨ ー ロ ッ パ	66.8	69.2	76.4	78.6	81.6	71.5	75.5	81.4	83.4	86.2
南 部 ヨ ー ロ ッ パ	61.5	68.8	76.4	78.4	81.3	65.2	74.2	82.4	84.2	87.0
西 部 ヨ ー ロ ッ パ	65.2	68.4	76.9	78.8	81.6	69.9	75.0	82.8	84.6	87.4
ラテンアメリカ・カリブ海	49.7	58.6	70.1	73.2	76.5	53.1	63.3	76.6	79.5	82.7
カ リ ブ 海	50.9	61.2	68.9	71.7	75.7	53.7	64.8	74.2	77.1	81.1
中 央 ア メ リ カ	47.7	58.8	72.4	75.2	77.7	50.8	63.4	77.7	80.4	82.9
南 ア メ リ カ	50.3	58.1	69.4	72.7	76.2	53.8	63.1	76.4	79.3	82.8
北 部 ア メ リ カ	66.1	67.9	75.9	77.7	80.7	71.9	75.5	81.0	82.9	85.9
オ セ ア ニ ア	58.1	63.1	72.6	75.4	79.0	62.9	68.7	77.9	80.0	83.1

1) ヨーロッパ、北部アメリカ、日本、オーストラリアおよびニュージーランドからなる地域。2) 先進地域以外の地域。

(3) 死亡率

今回推計（2006年版）による世界および主要地域別の男女別平均寿命の推移を表13に示した。

このうち先進地域においては男女の平均寿命は1950～55年に各々63.5年、68.6年であったのが、2005～10年には各々72.9年、80.2年に達し、さらに2045～50年には各々79.4年、85.4年に伸びる。男女とも今後半世紀において平均寿命はさらに5～6年伸び、男性は80年近くまで達し、女性は85年を超えることになる。

一方、発展途上地域においては男女の平均寿命は1950～55年に各々40.0年、41.6年であったのが、2005～10年には各々63.7年、67.2年に達し、さらに2045～50年には各々72.1年、76.5年に伸びる。すなわち今世紀終わりには、現在の発展途上地域の寿命水準はほぼ先進地域の現在の寿命水準に達することになる。しかし発展途上地域をさらに細かく見るとその格差は非常に大きく、アジアとラテンアメリカ・カリブ海諸国では2045～50年の平均寿命が男性では約75年、女性では80年前後に達するのに対し、現在でも男女の平均寿命がようやく50年を超えたアフリカの平均寿命は今世紀半ばに至っても65年前後にとどまり発展途上地域全体と比べても8～9年短い。

表14 平均寿命の長い国：2006年推計

(年)

順位	1950～55年		2005～10年		2045～50年	
	国名	平均寿命	国名	平均寿命	国名	平均寿命
男						
1	ノルウェー	70.9	ホンコン特別行政区	79.4	オーストラリア	84.1
2	オランダ	70.9	日本	79.0	ニュージーランド	83.5
3	スウェーデン	70.4	スイス	79.0	スウェーデン	83.5
4	デンマーク	69.6	オーストラリア	78.9	イスラエル	83.4
5	ニュージーランド	67.5	スウェーデン	78.7	スイス	83.3
6	スイス	67.0	イスラエル	78.6	日本	83.3
7	オーストラリア	66.9	カナダ	78.3	ホンコン特別行政区	83.3
8	カナダ	66.8	ニュージーランド	78.2	カナダ	83.2
9	イギリス	66.7	シンガポール	78.0	ノルウェー	82.7
10	アメリカ合衆国	66.1	ノルウェー	77.8	シンガポール	82.6
11	ベネチア	65.9	スペイン	77.7	スペイン	82.3
12	オランダ	65.7	オランダ	77.5	オランダ	82.1
13	ドイツ	65.3	イタリア	77.5	イタリア	82.1
14	チエコ	64.5	イギリス	77.2	イギリス	81.9
15	イスラエル	64.4	アラブ首長国連邦	77.2	アラブ首長国連邦	81.9
16	ギリシャ	64.3	フランス	77.1	フランス	81.8
17	イタリア	64.3	ギリシャ	77.1	ギリシャ	81.8
18	フランス	63.7	オーストリア	76.9	オーストリア	81.7
19	ウルグアイ	63.3	ドイツ	76.5	フィンランド	81.5
20	フィンランド	63.2	ベルギー	76.5	ドイツ	81.4
...
28	日本	61.6
女						
1	ノルウェー	74.5	日本	86.1	日本	90.9
2	オランダ	73.4	ホンコン特別行政区	85.1	ホンコン特別行政区	89.8
3	スウェーデン	73.3	スペイン	84.2	スイス	88.6
4	オーストラリア	72.4	スイス	84.2	スペイン	88.6
5	デンマーク	72.4	フランス	84.1	フランス	88.5
6	アメリカ合衆国	72.0	オーストラリア	83.6	オーストラリア	88.0
7	ニュージーランド	71.8	イタリア	83.5	イタリア	87.9
8	イギリス	71.8	スウェーデン	83.0	カナダ	87.5
9	カナダ	71.7	カナダ	82.9	イスラエル	87.3
10	スウェーデン	71.6	イスラエル	82.8	ノルウェー	87.2
11	ベルギー	70.9	プエルトリコ	82.7	オーストリア	87.2
12	ベラルーシ	70.0	オーストリア	82.6	韓国	87.1
13	ウクライナ	69.7	フィンランド	82.5	フィンランド	87.0
14	フィンランド	69.6	フィンランド	82.4	スウェーデン	87.0
15	ドイツ	69.6	ベルギー	82.3	ベルギー	87.0
16	チエコ	69.5	ニュージーランド	82.2	ニュージーランド	86.8
17	フランス	69.5	韓国	82.2	ドイツ	86.8
18	ウルグアイ	69.4	ドイツ	82.1	シンガポール	86.7
19	ラトビア	69.0	シンガポール	81.9	プエルトリコ	86.6
20	オーストリア	68.4	オランダ	81.9	ギリシャ	86.6
...
35	日本	65.5

UN, *World Population Prospects: The 2006 Revision* に掲載されている195ヵ国のうち2005年人口が100万人以上の国(153ヵ国)についての順位.

世界全体の平均寿命は、世界人口の大部分が発展途上地域の人口によって占められることから、発展途上地域のそれと同様の動きをする。2045～50年の平均寿命は男性では73.1年、女性では77.8年となり、現在先進地域の人々が享受している長寿社会が全球的に実現することになる。

表14には過去、現在、将来の3つの期間における平均寿命(男女別)の長い20ヵ国を示した。1950～55年においてはノルウェー、オランダ、スウェーデン、デンマークなど北欧

諸国が最上位を占めたが、その後日本の平均寿命が急伸し、2005～10年には女性では86.1年で首位、男性でも79.0年でホンコンに次ぎ2位を占めている。日本の平均寿命は今後さらに伸び、2045～50年には女性の平均寿命は90年を超えて世界一であり、男性の平均寿命も83年を超えてオーストラリア、ニュージーランド、スウェーデン、イスラエル、スイス、ホンコン、カナダなどと並ぶ世界の最長寿国グループの一員である。

(4) 国際人口移動

国際人口移動は、出生、死亡と並んで、国別あるいは地域別人口の変動をもたらす3要素の一つである。現在、先進地域と発展途上地域に分けてみると、前者は差し引き年平均290万の移民を受け入れ、後者は差し引き年平均290万の移民を送り出していると推計されている。この差し引き移動数は将来も年平均約230万規模で一定と仮定されている。

主要地域別に見ると、ヨーロッパと北部アメリカは現在1年間に差し引き各々127万、145万の移民を受け入れているが、2010年以降も年間各々約80万、約130万の移民受け入れが続く。他方、総じて、現在移民を送り出しているアジア、アフリカ、ラテンアメリカ・カリブ海諸国は、今世紀前半にわたって年間各々120万、40万、60万ほどの移民を送り出すと仮定されている。

(5) 年齢別人口

1) 世界および主要地域別に見た人口年齢構造の推移

出生力低下と寿命伸長の結果として人口高齢化が進行する。今回の国連推計（2006年版）の中位推計結果による世界および主要地域の年齢3区分別人口の推移を表15に、その割合の推移を表16に示した。

世界人口における年少（0～14歳）人口、生産年齢（15～64歳）人口、老年（65歳以上）人口の割合は、1950年には各々34%、61%、5%であったが、2005年時点で各々28%、64%、7%であり、2050年には各々20%、64%、16%となる。すなわち人類全体として今日先進地域が直面している高齢社会に突入する。2005年の世界人口と2050年の世界人口を比べると人口総数は65.1億から91.9億へ26.8億増え、生産年齢人口は41.9億から58.7億へ16.8億増える。この間、年少人口は約18億でほとんど変わらないが、老年人口は4.8億から14.9億へと3.1倍に増える。

先進地域においては、年少人口、生産年齢人口、老年人口の割合は2005年時点で各々17%、68%、15%であるが、2050年には各々15%、59%、26%となる。すなわち4人に1人が65歳以上の高齢者となるが、この割合はヨーロッパでは3割近くになる。

発展途上地域における上記年齢3区分の各々の割合は、2005年時点で31%、64%、6%であり、2050年でも各々21%、65%、15%と、なお老年人口は年少人口を下回る。特に出生力が高く人口増加が続くアフリカでは2050年でも年少人口28%、生産年齢人口65%、老年人口7%という割合であり、人口高齢化の進展において、ようやく現在の世界の平均水準に達する。

表15 主要地域別、年齢（3区分）別人口：2006年推計（中位推計）

(1,000人)

地 域	1950年			2005年		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
世 界	866,062	1,538,184	130,847	1,845,020	4,192,374	477,358
先 進 地 域 ¹⁾	222,514	526,928	64,119	206,820	823,172	185,644
発 展 途 上 地 域 ²⁾	643,548	1,011,255	66,729	1,638,200	3,369,202	291,714
ア フ リ カ	93,676	123,219	7,307	381,846	508,906	31,259
東 部 ア フ リ カ	28,190	34,976	1,906	129,872	154,189	8,479
中 部 ア フ リ カ	10,748	14,365	990	51,341	57,950	3,214
北 部 ア フ リ カ	21,985	29,474	1,844	62,838	117,949	8,775
南 部 ア フ リ カ	6,051	8,971	570	18,086	34,517	2,297
西 部 ア フ リ カ	26,702	35,434	1,998	119,709	144,300	8,495
ア ジ ア	510,976	842,047	57,625	1,104,162	2,583,426	250,432
東 部 ア ジ ア	229,182	410,821	29,903	318,049	1,071,191	133,231
南 部・中央 ア ジ ア	193,346	299,396	18,707	552,269	1,016,291	77,230
南 東 部 ア ジ ア	68,656	102,725	6,767	163,642	363,838	30,189
西 部 ア ジ ア	19,793	29,105	2,248	70,202	132,105	9,781
ヨ ー ロ ッ パ	143,440	359,709	45,045	116,079	498,776	116,232
東 部 ヨ ー ロ ッ パ	61,935	143,911	14,352	45,630	209,730	42,414
北 部 ヨ ー ロ ッ パ	18,496	51,550	8,048	17,321	63,808	15,242
南 部 ヨ ー ロ ッ パ	30,136	70,559	8,302	22,634	101,279	26,420
西 部 ヨ ー ロ ッ パ	32,873	93,690	14,343	30,494	123,959	32,156
ラテンアメリカ・カリブ海	67,449	94,345	5,832	166,479	356,492	35,007
カ リ ブ 海	6,792	9,663	676	11,499	25,849	3,177
中 央 ア メ リ カ	15,966	20,271	1,278	46,941	88,885	7,950
南 部 ア メ リ カ	44,692	64,411	3,878	108,040	241,758	23,880
北 部 ア メ リ カ	46,697	110,819	14,100	68,139	223,109	40,997
オ セ ア ニ ア	3,824	8,044	938	8,314	21,666	3,430

地 域	2025年			2050年		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
世 界	1,930,453	5,241,354	838,702	1,824,378	5,874,854	1,492,055
先 進 地 域 ¹⁾	196,432	801,542	260,996	189,761	729,927	325,560
発 展 途 上 地 域 ²⁾	1,734,020	4,439,812	577,707	1,634,617	5,144,927	1,166,495
ア フ リ カ	506,441	828,808	58,622	558,970	1,300,474	138,491
東 部 ア フ リ カ	180,600	269,162	15,632	202,834	451,555	38,553
中 部 ア フ リ カ	81,653	104,213	5,460	102,181	197,050	13,441
北 部 ア フ リ カ	68,847	167,657	18,053	63,794	203,283	43,163
南 部 ア フ リ カ	17,164	39,330	4,084	14,855	44,181	6,013
西 部 ア フ リ カ	158,178	248,447	15,394	175,306	404,406	37,322
ア ジ ア	1,078,355	3,217,341	483,293	945,502	3,397,655	922,739
東 部 ア ジ ア	286,169	1,119,730	247,696	237,084	958,839	395,319
南 部・中央 ア ジ ア	558,671	1,433,354	153,973	493,430	1,700,112	342,468
南 東 部 ア ジ ア	154,397	469,732	62,122	137,278	494,403	134,929
西 部 ア ジ ア	79,119	194,524	19,501	77,710	244,301	50,021
ヨ ー ロ ッ パ	105,111	461,764	148,344	96,660	384,300	183,223
東 部 ヨ ー ロ ッ パ	38,241	179,292	49,750	30,680	132,012	59,006
北 部 ヨ ー ロ ッ パ	17,662	65,126	20,847	17,455	64,489	26,233
南 部 ヨ ー ロ ッ パ	20,985	98,211	34,049	20,460	79,921	45,954
西 部 ヨ ー ロ ッ パ	28,222	119,135	43,698	28,066	107,879	52,030
ラテンアメリカ・カリブ海	158,995	457,996	71,040	138,146	488,562	142,521
カ リ ブ 海	11,001	30,684	5,459	9,353	31,503	9,531
中 央 ア メ リ カ	43,159	119,947	17,003	36,280	128,596	37,169
南 部 ア メ リ カ	104,835	307,364	48,578	92,513	328,463	95,821
北 部 ア メ リ カ	72,733	249,097	71,149	76,139	273,540	95,624
オ セ ア ニ ア	8,817	26,349	6,255	8,962	30,323	9,458

1) ヨーロッパ、北部アメリカ、日本、オーストラリアおよびニュージーランドからなる地域。2) 先進地域以外の地域。

表16 主要地域別、年齢（3区分）別人口割合：2006年推計（中位推計）

(%)

地域	1950年			2005年		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
世 界	34.16	60.68	5.16	28.32	64.35	7.33
先 進 地 域 ¹⁾	27.35	64.77	7.88	17.01	67.72	15.27
発 展 途 上 地 域 ²⁾	37.38	58.74	3.88	30.91	63.58	5.50
ア フ リ カ	41.78	54.96	3.26	41.41	55.20	3.39
東 部 ア フ リ カ	43.32	53.75	2.93	44.39	52.71	2.90
中 部 ア フ リ カ	41.18	55.03	3.79	45.63	51.51	2.86
北 部 ア フ リ カ	41.25	55.30	3.46	33.15	62.22	4.63
南 部 ア フ リ カ	38.81	57.54	3.65	32.94	62.87	4.18
西 部 ア フ リ カ	41.64	55.25	3.11	43.93	52.95	3.12
ア ジ ア	36.22	59.69	4.09	28.04	65.60	6.36
東 部 ア ジ ア	34.21	61.33	4.46	20.89	70.36	8.75
南 部・中 央 ア ジ ア	37.80	58.54	3.66	33.56	61.75	4.69
南 東 部 ア ジ ア	38.54	57.66	3.80	29.34	65.24	5.41
西 部 ア ジ ア	38.70	56.91	4.39	33.10	62.29	4.61
ヨ ー ロ ッ パ	26.17	65.62	8.22	15.88	68.22	15.90
東 部 ヨ ー ロ ッ パ	28.13	65.36	6.52	15.32	70.43	14.24
北 部 ヨ ー ロ ッ パ	23.68	66.01	10.31	17.97	66.21	15.82
南 部 ヨ ー ロ ッ パ	27.65	64.73	7.62	15.06	67.37	17.57
西 部 ヨ ー ロ ッ パ	23.33	66.49	10.18	16.34	66.43	17.23
ラテンアメリカ・カリブ海	40.24	56.28	3.48	29.84	63.89	6.27
カ リ ブ 海	39.65	56.41	3.95	28.37	63.79	7.84
中 央 ア メ リ カ	42.56	54.04	3.41	32.65	61.82	5.53
南 ア メ リ カ	39.56	57.01	3.43	28.91	64.70	6.39
北 部 ア メ リ カ	27.21	64.57	8.22	20.51	67.15	12.34
オ セ ア ニ ア	29.86	62.81	7.33	24.89	64.85	10.27

地域	2025年			2050年		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
世 界	24.10	65.43	10.47	19.85	63.92	16.23
先 進 地 域 ¹⁾	15.60	63.67	20.73	15.24	58.62	26.14
発 展 途 上 地 域 ²⁾	25.68	65.76	8.56	20.57	64.75	14.68
ア フ リ カ	36.33	59.46	4.21	27.98	65.09	6.93
東 部 ア フ リ カ	38.81	57.84	3.36	29.27	65.16	5.56
中 部 ア フ リ カ	42.68	54.47	2.85	32.68	63.02	4.30
北 部 ア フ リ カ	27.05	65.86	7.09	20.56	65.52	13.91
南 部 ア フ リ カ	28.33	64.93	6.74	22.84	67.92	9.24
西 部 ア フ リ カ	37.48	58.87	3.65	28.41	65.54	6.05
ア ジ ア	22.56	67.32	10.11	17.96	64.52	17.52
東 部 ア ジ ア	17.31	67.71	14.98	14.90	60.26	24.84
南 部・中 央 ア ジ ア	26.03	66.79	7.17	19.46	67.04	13.50
南 東 部 ア ジ ア	22.50	68.45	9.05	17.91	64.49	17.60
西 部 ア ジ ア	26.99	66.36	6.65	20.89	65.67	13.45
ヨ ー ロ ッ パ	14.70	64.56	20.74	14.55	57.86	27.59
東 部 ヨ ー ロ ッ パ	14.31	67.08	18.61	13.84	59.55	26.62
北 部 ヨ ー ロ ッ パ	17.04	62.84	20.12	16.14	59.61	24.25
南 部 ヨ ー ロ ッ パ	13.69	64.09	22.22	13.98	54.62	31.40
西 部 ヨ ー ロ ッ パ	14.77	62.36	22.87	14.93	57.39	27.68
ラテンアメリカ・カリブ海	23.11	66.57	10.33	17.96	63.51	18.53
カ リ ブ 海	23.33	65.09	11.58	18.56	62.52	18.92
中 央 ア メ リ カ	23.96	66.60	9.44	17.96	63.65	18.40
南 ア メ リ カ	22.75	66.71	10.54	17.90	63.56	18.54
北 部 ア メ リ カ	18.51	63.39	18.10	17.10	61.43	21.47
オ セ ア ニ ア	21.29	63.61	15.10	18.39	62.21	19.40

1) ヨーロッパ、北部アメリカ、日本、オーストラリアおよびニュージーランドからなる地域、2) 先進地域以外の地域。

表17 主要地域別従属人口指数：2006年推計（中位推計）

（％）

地 域	1950年			2005年			2050年		
	総数	年少	老年	総数	年少	老年	総数	年少	老年
世 界	64.81	56.30	8.51	55.40	44.01	11.39	56.45	31.05	25.40
先 進 地 域 ¹⁾	54.40	42.23	12.17	47.68	25.12	22.55	70.60	26.00	44.60
発 展 途 上 地 域 ²⁾	70.24	63.64	6.60	57.28	48.62	8.66	54.44	31.77	22.67
ア フ リ カ	81.95	76.02	5.93	81.18	75.03	6.14	53.63	42.98	10.65
東 部 ア フ リ カ	86.05	80.60	5.45	89.73	84.23	5.50	53.46	44.92	8.54
中 部 ア フ リ カ	81.71	74.82	6.89	94.14	88.59	5.55	58.68	51.86	6.82
北 部 ア フ リ カ	80.85	74.59	6.26	60.72	53.28	7.44	52.61	31.38	21.23
南 部 ア フ リ カ	73.80	67.45	6.35	59.05	52.40	6.65	47.23	33.62	13.61
西 部 ア フ リ カ	81.00	75.36	5.64	88.85	82.96	5.89	52.58	43.35	9.23
ア ジ ア	67.53	60.68	6.84	52.43	42.74	9.69	54.99	27.83	27.16
東 部 ア ジ ア	63.07	55.79	7.28	42.13	29.69	12.44	65.96	24.73	41.23
南 部・中央 ア ジ ア	70.83	64.58	6.25	61.94	54.34	7.60	49.17	29.02	20.14
南 東 部 ア ジ ア	73.42	66.84	6.59	53.27	44.98	8.30	55.06	27.77	27.29
西 部 ア ジ ア	75.73	68.00	7.72	60.55	53.14	7.40	52.28	31.81	20.48
ヨ ー ロ ッ パ	52.40	39.88	12.52	46.58	23.27	23.30	72.83	25.15	47.68
東 部 ヨ ー ロ ッ パ	53.01	43.04	9.97	41.98	21.76	20.22	67.94	23.24	44.70
北 部 ヨ ー ロ ッ パ	51.49	35.88	15.61	51.03	27.15	23.89	67.74	27.07	40.68
南 部 ヨ ー ロ ッ パ	54.48	42.71	11.77	48.43	22.35	26.09	83.10	25.60	57.50
西 部 ヨ ー ロ ッ パ	50.40	35.09	15.31	50.54	24.60	25.94	74.25	26.02	48.23
ラテンアメリカ・カリブ海	77.67	71.49	6.18	56.52	46.70	9.82	57.45	28.28	29.17
カ リ ブ 海	77.28	70.29	7.00	56.77	44.48	12.29	59.94	29.69	30.25
中 央 ア メ リ カ	85.07	78.76	6.30	61.75	52.81	8.94	57.12	28.21	28.90
南 ア メ リ カ	75.41	69.39	6.02	54.57	44.69	9.88	57.34	28.17	29.17
北 部 ア メ リ カ	54.86	42.14	12.72	48.92	30.54	18.38	62.79	27.83	34.96
オ セ ア ニ ア	59.20	47.54	11.66	54.21	38.38	15.83	60.74	29.55	31.19

年少（従属）人口指数＝0～14歳人口／15～64歳人口×100（％）

老年（従属）人口指数＝65歳以上人口／15～64歳人口×100（％）

従属人口指数（総数）＝年少（従属）人口指数＋老年（従属）人口指数

1) ヨーロッパ、北部アメリカ、日本、オーストラリアおよびニュージーランドからなる地域。2) 先進地域以外の地域。

人口の年齢構造は経済発展や社会保障制度の見地からも重要な意味を持つ。人口年齢構造の推移は表17に示した従属人口指数の変化として表される。年少（従属）人口指数とは年少人口の生産年齢人口に対する比であり、老年（従属）人口指数とは老年人口の生産年齢人口に対する比である。年少（従属）人口指数と老年（従属）人口指数を合わせたものを従属人口指数（総数）と呼ぶ。世界人口の従属人口指数（総数）は2005年の55％と2050年の56％を比べるとさほど変化がないが、その内訳をみると年少（従属）人口指数が44％から31％へ低下する一方で老年（従属）人口指数は11％から25％へ上昇し、今後半世紀において人口高齢化が進むことを示している。この間、先進地域の従属人口指数（総数）は高齢化を反映して48％から71％へ高まり、老年（従属）人口指数は23％から45％へ倍増する。しかし発展途上地域では、この間出生力低下の効果が寿命伸長の効果を上回るため、従属人口指数（総数）は57％から54％へと低下する。

2) 国別の人口年齢構造の推移

今回の国連推計（2006年版）の中位推計結果による主要国の年齢（3区分）別人口割合と従属人口指数を表18と表19に示した。また過去、現在、将来の3つの年次（1950年、2005年、2050年）における65歳以上人口割合の最も高い国（上位20ヵ国）と従属人口指数の最も高い国（上位20ヵ国）を表20と表21に示した。65歳以上人口割合の最も高い国は2005年も2050年も日本であるが、その割合は20%から38%へと著しく高まる。2050年までには韓国、シンガポール、ホンコンなど東アジアにも65歳以上の高齢者割合が3割を超える国が出現する。

図7には主要国の65歳以上人口割合の経年的変化を示したが、とりわけ日本、イタリア、スペイン、ドイツなど少子化が著しく進んでいる国の人口高齢化が目につく。同時に、中国、インドなど発展途上地域の人口大国の高齢化も着実に進むことが注目される。

図7 主要国の65歳以上人口割合：2006年推計（中位推計）

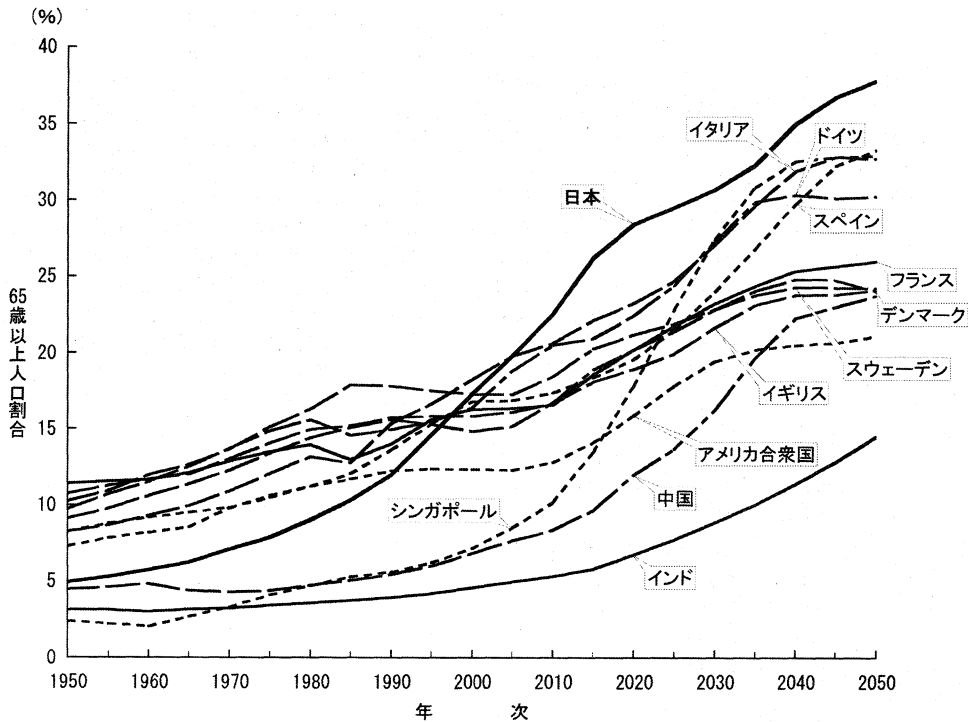


表18 主要国の年齢（3区分）別人口割合：2006年推計（中位推計）

（％）

国	1950年			2005年			2050年		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
エジプト	39.68	57.35	2.97	33.34	61.83	4.83	20.50	65.87	13.63
エチオピア	44.13	52.88	2.99	44.46	52.65	2.89	27.73	66.12	6.15
ナイジェリア	41.72	55.30	2.99	44.34	52.74	2.93	27.30	66.85	5.85
南アフリカ	38.81	57.54	3.65	32.94	62.87	4.18	22.84	67.92	9.24
カナダ	29.68	62.65	7.67	17.64	69.24	13.12	15.60	58.71	25.69
メキシコ	42.45	54.08	3.47	30.76	63.41	5.83	16.65	62.13	21.22
アメリカ合衆国	26.99	64.74	8.26	20.82	66.93	12.26	17.26	61.72	21.03
アルゼンチン	30.53	65.27	4.21	26.42	63.38	10.20	17.77	63.26	18.98
ブラジル	41.56	55.47	2.97	27.83	66.04	6.13	17.66	62.95	19.39
コロンビア	42.63	54.22	3.15	30.31	64.56	5.14	17.64	63.65	18.71
ペルー	41.57	54.98	3.46	31.77	62.66	5.57	18.46	65.09	16.45
バングラデシュ	40.40	54.45	5.15	35.18	61.29	3.53	20.79	67.50	11.71
中国	33.54	61.98	4.48	21.61	70.74	7.65	15.29	61.03	23.68
インド	37.48	59.38	3.14	32.98	62.04	4.98	18.22	67.32	14.46
インドネシア	39.17	56.87	3.96	28.38	66.11	5.52	17.48	63.96	18.57
イラン	39.09	55.57	5.34	28.75	66.76	4.49	17.75	64.41	17.84
日本	35.45	59.61	4.94	13.88	66.37	19.75	11.26	51.05	37.69
韓国	41.66	55.30	3.05	18.64	71.92	9.44	10.40	54.47	35.13
ミャンマー	34.24	62.39	3.37	27.25	67.15	5.60	17.07	64.02	18.91
パキスタン	37.94	56.72	5.35	37.16	58.95	3.90	21.82	67.37	10.82
フィリピン	43.59	52.82	3.59	36.16	60.02	3.82	19.68	67.38	12.94
シンガポール	40.47	57.14	2.40	19.54	71.96	8.50	11.12	56.04	32.84
スリランカ	40.88	55.54	3.58	24.17	69.34	6.49	16.70	61.37	21.93
タイ	42.13	54.62	3.25	21.68	70.53	7.80	15.83	60.89	23.28
トルコ	40.03	56.77	3.20	28.27	66.12	5.60	17.53	64.07	18.40
ベトナム	31.75	64.04	4.21	29.63	64.80	5.56	17.21	63.60	19.19
オーストラリア	22.80	66.83	10.37	15.78	68.04	16.18	14.34	56.65	29.01
ベルギー	20.92	68.06	11.01	17.04	65.68	17.29	14.98	57.88	27.14
ブルガリア	26.78	66.49	6.73	13.79	69.03	17.18	12.45	55.72	31.83
チェコ	24.28	67.40	8.32	14.75	71.09	14.16	12.74	55.95	31.31
スロバキア	28.93	64.40	6.67	16.79	71.49	11.72	12.60	57.79	29.61
デンマーク	26.32	64.55	9.13	18.77	66.10	15.13	16.03	60.04	23.93
フィンランド	29.98	63.36	6.66	17.37	66.71	15.92	15.98	58.45	25.57
フランス	22.71	65.91	11.38	18.37	65.30	16.33	15.98	58.09	25.93
ドイツ	23.19	67.10	9.72	14.36	66.86	18.78	13.65	56.17	30.18
ギリシャ	28.65	64.55	6.79	14.26	67.44	18.30	13.29	54.96	31.75
ハンガリー	25.10	67.56	7.34	15.76	69.02	15.22	14.28	58.34	27.38
イタリア	26.32	65.42	8.26	13.98	66.27	19.74	13.31	54.05	32.65
オランダ	29.31	62.95	7.74	18.38	67.44	14.18	15.97	58.82	25.21
ノルウェー	24.44	65.88	9.68	19.60	65.74	14.66	16.23	60.00	23.78
ポーランド	29.39	65.38	5.23	16.33	70.42	13.25	12.17	56.55	31.28
ポルトガル	29.47	63.55	6.98	15.67	67.44	16.89	14.27	55.01	30.71
ルーマニア	28.41	66.26	5.33	15.67	69.56	14.77	12.52	57.25	30.23
ロシア	28.91	64.91	6.19	15.11	71.11	13.78	15.02	61.17	23.81
スペイン	27.09	65.61	7.30	14.42	68.75	16.83	14.32	52.46	33.22
スウェーデン	23.44	66.31	10.25	17.41	65.36	17.23	16.42	59.43	24.14
スイス	23.54	66.85	9.61	16.72	67.87	15.41	15.83	59.19	24.98
イギリス	22.34	66.94	10.73	17.97	65.95	16.07	16.24	59.71	24.05
オーストラリア	26.51	65.36	8.13	19.52	67.37	13.11	16.31	59.35	24.34

表19 主要国の従属人口指数：2006年推計（中位推計）

（％）

国	1950年			2005年			2050年		
	総数	年少	老年	総数	年少	老年	総数	年少	老年
エジプト	74.35	69.19	5.17	61.72	53.92	7.81	51.81	31.12	20.69
エチオピア	89.11	83.46	5.65	89.93	84.44	5.49	51.24	41.94	9.31
ナイジェリア	80.85	75.44	5.41	89.62	84.07	5.55	49.59	40.83	8.75
南アフリカ	73.80	67.45	6.35	59.05	52.40	6.65	47.23	33.62	13.61
カナダ	59.62	47.37	12.25	44.43	25.48	18.95	70.33	26.57	43.76
メキシコ	84.92	78.51	6.41	57.70	48.50	9.20	60.96	26.81	34.15
アメリカ合衆国	54.45	41.69	12.77	49.42	31.10	18.31	62.03	27.96	34.07
アルゼンチン	53.22	46.77	6.44	57.77	41.68	16.09	58.09	28.09	30.00
ブラジル	80.29	74.93	5.36	51.43	42.14	9.29	58.86	28.05	30.81
コロンビア	84.44	78.63	5.80	54.90	46.95	7.96	57.10	27.71	29.39
ペルー	81.89	75.60	6.28	59.59	50.70	8.89	53.63	28.35	25.27
バングラデシュ	83.66	74.20	9.46	63.17	57.41	5.76	48.15	30.80	17.35
中国	61.33	54.11	7.23	41.37	30.55	10.82	63.86	25.05	38.81
インド	68.41	63.13	5.28	61.18	53.16	8.02	48.54	27.06	21.48
インドネシア	75.84	68.88	6.96	51.27	42.92	8.35	56.36	27.32	29.03
イラン	79.94	70.34	9.61	49.79	43.07	6.72	55.24	27.55	27.69
日本	67.76	59.47	8.30	50.67	20.92	29.75	95.88	22.06	73.82
韓国	80.84	75.33	5.51	39.05	25.92	13.13	83.60	19.09	64.50
ミャンマー	60.28	54.88	5.40	48.92	40.59	8.33	56.21	26.66	29.54
パキスタン	76.31	66.89	9.42	69.64	63.03	6.61	48.44	32.38	16.06
フィリピン	89.33	82.53	6.80	66.61	60.25	6.37	48.42	29.21	19.21
シンガポール	75.02	70.82	4.19	38.96	27.15	11.81	78.45	19.85	58.60
スリランカ	80.05	73.61	6.44	44.22	34.86	9.36	62.94	27.20	35.74
タイ	83.08	77.14	5.94	41.79	30.73	11.05	64.23	26.00	38.23
トルコ	76.14	70.51	5.63	51.23	42.76	8.48	56.08	27.36	28.72
ベトナム	56.14	49.57	6.57	54.31	45.73	8.58	57.23	27.06	30.17
オーストラリア	49.62	34.11	15.51	46.97	23.19	23.78	76.51	25.31	51.20
ベルギー	46.92	30.74	16.18	52.26	25.94	26.32	72.78	25.88	46.90
ブルガリア	50.40	40.28	10.12	44.86	19.97	24.89	79.46	22.34	57.12
チェコ	48.37	36.03	12.34	40.67	20.75	19.92	78.74	22.77	55.97
スロバキア	55.29	44.93	10.36	39.88	23.48	16.40	73.05	21.81	51.24
デンマーク	54.91	40.77	14.15	51.28	28.39	22.89	66.54	26.69	39.85
フィンランド	57.83	47.32	10.51	49.90	26.04	23.87	71.08	27.34	43.74
フランス	51.72	34.45	17.27	53.14	28.14	25.00	72.15	27.51	44.64
ドイツ	49.04	34.56	14.48	49.58	21.48	28.10	78.04	24.31	53.73
ギリシャ	54.91	44.39	10.52	48.28	21.15	27.13	81.94	24.18	57.76
ハンガリー	48.01	37.15	10.86	44.88	22.83	22.05	71.41	24.47	46.94
イタリア	52.85	40.23	12.62	50.89	21.10	29.79	85.03	24.62	60.41
オランダ	58.85	46.55	12.30	48.28	27.26	21.02	70.02	27.16	42.86
ノルウェー	51.79	37.10	14.69	52.11	29.82	22.30	66.68	27.05	39.63
ポーランド	52.94	44.94	8.00	42.00	23.18	18.82	76.83	21.52	55.32
ポルトガル	57.37	46.38	10.99	48.28	23.23	25.05	81.78	25.95	55.83
ルーマニア	50.92	42.88	8.04	43.76	22.52	21.24	74.67	21.86	52.81
ロシア	54.07	44.54	9.53	40.62	21.24	19.38	63.47	24.55	38.92
スペイン	52.41	41.29	11.12	45.45	20.97	24.48	90.61	27.30	63.32
スウェーデン	50.81	35.35	15.46	52.99	26.63	26.36	68.26	27.63	40.63
スイス	49.59	35.21	14.37	47.34	24.64	22.70	68.95	26.74	42.21
イギリス	49.39	33.37	16.02	51.62	27.25	24.37	67.49	27.20	40.29
オーストラリア	53.00	40.56	12.43	48.43	28.98	19.45	68.50	27.49	41.01

表20 65歳以上人口割合の高い国：2006年推計（中位推計）

(%)

順位	1950年		2005年		2050年	
	国名	割合	国名	割合	国名	割合
1	フランス	11.38	日本	19.75	日本	37.69
2	ラトビア	11.18	イタリア	19.74	韓国	35.13
3	ベルギー	11.01	ドイツ	18.78	スベイン	33.22
4	イギリス	10.73	ギリシャ	18.30	スロベニア	33.11
5	アイルランド	10.68	ベルギー	17.29	シンガポール	32.84
6	エストニア	10.60	スウェーデン	17.23	ホンコン特別行政区	32.65
7	オーストリア	10.37	クロアチア	17.22	イタリア	32.65
8	スウェーデン	10.25	ブルガリア	17.18	キューバ	31.94
9	グエルジア	10.10	ポルトガル	16.89	ブルガリア	31.83
10	ドイッチ	9.72	スベイン	16.83	ギリシャ	31.75
11	ノルウェー	9.68	ラトビア	16.59	チェコ	31.31
12	スイス	9.61	エストニア	16.56	ポーランド	31.28
13	リトアニア	9.42	フランス	16.33	ポルトガル	30.71
14	デンマーク	9.13	オーストリア	16.18	ルーマニア	30.23
15	ニュージーランド	8.96	イギリス	16.07	ドバイ	30.18
16	ベネズエラ	8.84	ウクライナ	16.07	スロバキア	29.61
17	マケドニア	8.61	フィンランド	15.92	ボスニア・ヘルツェゴビナ	29.41
18	アルメニア	8.52	スロベニア	15.60	オーストリア	29.01
19	チェコ	8.34	スリトニア	15.41	クロアチア	28.49
20	...	8.32	...	15.31	ラトビア	28.05
57	日本	4.94

UN, *World Population Prospects: The 2006 Revision*（中位推計）に掲載されている195ヵ国のうち2005年人口が100万人以上の国（153ヵ国）についての順位。

表21 従属人口指数（総数）の高い国：2006年推計（中位推計）

(%)

順位	1950年		2005年		2050年	
	国名	指数	国名	指数	国名	指数
1	北朝鮮	102.34	ウガンダ	107.67	日本	95.88
2	パレスチナ占領地区	102.22	マリ	105.49	スベイン	90.61
3	ヨルダン	102.22	ニジェール	104.51	イタリア	85.03
4	エジプト	101.62	ギニア・ビサウ	101.88	韓国	83.60
5	パラグアイ	99.62	マラウイ	100.30	スロベニア	83.09
6	ドミニカ共和国	97.54	コンゴ民主共和国	99.14	ギリシャ	81.94
7	マラウイ	95.17	ブルキナファソ	97.05	ポルトガル	81.78
8	ルワンダ	94.68	アフガニスタ	96.80	ブルガリア	79.46
9	エリトリア	94.07	チャド	96.80	キューバ	78.85
10	タンザニア	92.90	リベリア	96.42	チェコ	78.74
11	モリシャス	92.76	パレスチナ占領地区	95.73	シンガポール	78.45
12	ザンビア	91.03	アングラ	95.47	ホンコン特別行政区	78.17
13	ガナ	90.76	ザンビア	94.69	ドバイ	78.04
14	コンゴ民主共和国	90.36	イエメン	93.11	ポーランド	76.83
15	モロッコ	89.59	ブルンジ	91.35	オーストリア	76.51
16	フィリピン	89.33	東ティモール	91.24	クロアチア	75.22
17	スーダ	89.12	グアテマラ	90.27	ルーマニア	74.67
18	エチオピア	89.11	モザンビーク	90.19	スロバキア	73.05
19	グアテマラ	89.11	タンザニア	89.99	ベルギー	72.78
20	プエルトリコ	88.99	エチオピア	89.93	フランス	72.15
...
101	日本	67.76	日本	50.67

UN, *World Population Prospects: The 2006 Revision*（中位推計）に掲載されている195ヵ国のうち2005年人口が100万人以上の国（153ヵ国）についての順位。従属人口指数（総数）とは、年少（従属）人口指数と老年（従属）人口指数の和である。

表22 日本人口の国連推計と社人研推計の比較

(人口：1,000人)

年次	国連2006年推計						社人研推計*) (出生中位・死亡中位)				
	中位				高位	低位	人口総数	人口割合 (%)			
	人口総数	人口割合 (%)			人口総数	人口総数		0～14歳	15～64歳	65歳以上	
		0～14歳	15～64歳	65歳以上							
2005	127,897	13.9	66.4	19.7	127,897	127,897	127,768	13.8	66.1	20.2	
2006	127,953	13.8	66.0	20.3	128,075	127,830	127,762	13.6	65.5	20.8	
2007	127,967	13.7	65.6	20.8	128,263	127,667	127,694	13.5	65.0	21.5	
2008	127,938	13.6	65.1	21.3	128,450	127,419	127,568	13.3	64.5	22.1	
2009	127,868	13.5	64.6	21.9	128,621	127,105	127,395	13.2	64.1	22.8	
2010	127,758	13.4	64.1	22.5	128,766	126,736	127,176	13.0	63.9	23.1	
2011	127,609	13.2	63.6	23.2	128,880	126,316	126,913	12.8	63.8	23.4	
2012	127,419	13.0	63.0	24.0	128,965	125,845	126,605	12.5	63.2	24.3	
2013	127,189	12.9	62.4	24.7	129,021	125,321	126,254	12.3	62.5	25.2	
2014	126,918	12.7	61.8	25.5	129,047	124,745	125,862	12.1	61.8	26.2	
2015	126,607	12.5	61.3	26.2	129,042	124,118	125,430	11.8	61.2	26.9	
2016	126,256	12.3	60.9	26.7	129,008	123,441	124,961	11.6	60.8	27.6	
2017	125,866	12.1	60.6	27.2	128,942	122,720	124,456	11.4	60.5	28.1	
2018	125,441	12.0	60.3	27.7	128,841	121,959	123,915	11.1	60.3	28.6	
2019	124,981	11.8	60.1	28.0	128,704	121,167	123,341	10.9	60.2	28.9	
2020	124,489	11.7	60.0	28.4	128,530	120,349	122,735	10.8	60.0	29.2	
2021	123,966	11.5	59.8	28.7	128,317	119,508	122,097	10.6	59.9	29.5	
2022	123,415	11.4	59.7	28.9	128,069	118,646	121,430	10.4	59.9	29.8	
2023	122,837	11.3	59.7	29.1	127,789	117,764	120,735	10.3	59.8	30.0	
2024	122,236	11.2	59.6	29.3	127,483	116,863	120,015	10.1	59.6	30.3	
2025	121,614	11.1	59.5	29.5	127,157	115,943	119,270	10.0	59.5	30.5	
2026	120,974	11.0	59.3	29.7	126,813	115,004	118,502	9.9	59.4	30.7	
2027	120,316	10.9	59.2	29.9	126,452	114,050	117,713	9.9	59.2	30.9	
2028	119,643	10.9	59.0	30.1	126,078	113,081	116,904	9.8	59.0	31.2	
2029	118,954	10.9	58.8	30.4	125,693	112,098	116,074	9.7	58.8	31.5	
2030	118,252	10.8	58.5	30.6	125,301	111,101	115,224	9.7	58.5	31.8	
2031	117,537	10.9	58.3	30.9	124,904	110,091	114,354	9.6	58.4	31.9	
2032	116,812	10.9	58.0	31.2	124,503	109,069	113,464	9.6	58.1	32.3	
2033	116,075	10.9	57.6	31.5	124,102	108,035	112,555	9.6	57.7	32.7	
2034	115,327	10.9	57.2	31.8	123,704	106,986	111,627	9.5	57.3	33.2	
2035	114,569	11.0	56.8	32.3	123,309	105,923	110,679	9.5	56.8	33.7	
2036	113,802	11.0	56.3	32.7	122,921	104,846	109,714	9.5	56.4	34.2	
2037	113,026	11.0	55.7	33.3	122,540	103,756	108,732	9.4	55.8	34.7	
2038	112,241	11.1	55.1	33.9	122,167	102,652	107,733	9.4	55.3	35.4	
2039	111,449	11.1	54.5	34.4	121,801	101,535	106,720	9.4	54.7	35.9	
2040	110,651	11.1	54.0	34.9	121,443	100,405	105,695	9.3	54.2	36.5	
2041	109,847	11.2	53.5	35.3	121,093	99,262	104,658	9.3	53.8	36.9	
2042	109,037	11.2	53.1	35.7	120,752	98,107	103,613	9.2	53.5	37.3	
2043	108,224	11.2	52.7	36.1	120,419	96,942	102,560	9.1	53.2	37.6	
2044	107,408	11.2	52.4	36.4	120,094	95,769	101,503	9.1	53.0	38.0	
2045	106,590	11.2	52.1	36.6	119,777	94,589	100,443	9.0	52.8	38.2	
2046	105,772	11.3	51.8	36.9	119,467	93,404	99,382	8.9	52.6	38.5	
2047	104,954	11.3	51.6	37.2	119,162	92,215	98,321	8.8	52.4	38.7	
2048	104,137	11.3	51.3	37.4	118,862	91,025	97,261	8.8	52.2	39.0	
2049	103,322	11.3	51.1	37.6	118,565	89,834	96,205	8.7	52.0	39.3	
2050	102,511	11.3	51.1	37.7	118,267	88,645	95,152	8.6	51.8	39.6	

*) 国立社会保障・人口問題研究所『日本の将来推計人口』(2006年12月推計)

(6) 日本の将来人口（国立社会保障・人口問題研究所2006年推計）との比較

今回の国連の世界人口推計（2006年版）は既に述べたように1950年から2050年までの国別人口を推計したものである。そこで、日本についての推計結果を国立社会保障・人口問題研究所（社人研）が推計した日本の将来人口と比較してみよう。社人研の日本の将来人口に関する最新の推計は2006年12月に公表したもので、最新の国勢調査（2005年10月1日人口）に基づいている。

両推計による日本の人口を比較すると、表22に示したように、社人研推計（出生中位・死亡中位）では2005年（1億2800万）以後一貫して減少するのに対し、国連推計（中位）も2008年（1億2800万）から持続的に減少する点で傾向は類似している。しかし常に国連推計（中位）の方が社人研推計（出生中位・死亡中位）を上回り、2050年の人口は社人研推計（出生中位・死亡中位）による9500万より国連推計（中位）の1億300万が約700万多い結果となっている。

このような相違は出生率と死亡率の仮定の相違によって生じる。表23に示したように、社人研推計（出生中位）では日本の合計特殊出生率は2045～50年に1.26にとどまると仮定しているのに対し、国連推計（中位）では合計特殊出生率は次第に上昇し2045～50年には1.60に達すると仮定されている。一方死亡率については、両推計とも平均寿命が今後も伸び続けるとみているが、2045～50年の平均寿命は社人研推計（死亡中位）では男性83.18年、女性89.89年であるが、国連推計では男性83.31年、女性90.90年とされており、国連推計の方がより寿命伸長が進むと仮定している。ただし、社人研推計（死亡低位）では2045～50年の平均寿命を男性84.33年、女性90.96年としており、国連推計を上回る長寿化を仮定している。

表23 日本の将来の人口動態率についての国連推計と社人研推計の比較

年次	国連2006年推計（中位）					社人研推計 ¹⁾				
	合計特殊出生率	平均寿命（年）		出生率（%）	死亡率（%）	合計特殊出生率	平均寿命（年）		出生率（%）	死亡率（%）
		男	女				男	女		
2005～10	1.27	79.00	86.06	8.3	9.0	1.25	78.99	85.91	7.9	8.9
2010～15	1.27	79.85	87.10	7.5	9.8	1.22	79.80	86.68	7.0	9.8
2015～20	1.30	80.51	87.86	7.0	10.8	1.22	80.48	87.33	6.5	10.9
2020～25	1.35	81.00	88.38	6.9	12.0	1.23	81.07	87.89	6.2	12.1
2025～30	1.40	81.48	88.89	7.0	13.0	1.24	81.60	88.38	6.1	13.2
2030～35	1.45	81.95	89.40	7.1	13.9	1.24	82.06	88.82	6.0	14.3
2035～40	1.50	82.41	89.90	7.1	14.6	1.25	82.47	89.21	5.7	15.2
2040～45	1.55	82.87	90.40	7.1	15.0	1.25	82.85	89.57	5.4	16.0
2045～50	1.60	83.31	90.90	7.0	15.4	1.26	83.18	89.89	5.2	16.5

1) 国立社会保障・人口問題研究所『日本の将来推計人口（2006年12月推計）』[出生中位・死亡中位]推計による各期間（各年）の平均値。

3. まとめ

最近の国連推計によって描かれる世界人口の長期的な動向を要約すれば、まず大きな流れとして多産多死から少産少死への人口転換が世界全体として完了へ向かうことである。すなわち中位推計は人口転換の完了時期を今世紀半ばに置いており、1950～55年に6を超えていた発展途上地域の合計特殊出生率は2045～50年には2.05にまで低下する。その一方で現在約1.6まで下がっている先進地域の合計特殊出生率は1.79まで回復するとしており、出生力が人口置換水準近傍へ収斂するという見方に立っている。また1950～55年にはわずか40年ほどであった発展途上地域の平均寿命は2045～50年までに男性は72年、女性は76年を超え、現在の先進地域並みの水準に到達する。

人口転換の必然的結果として人口増加と人口高齢化が起こる。1950年に25億であった地球人口は2007年現在67億を数えており、中位推計によれば2050年までにさらに25億増えて92億に達する見込みである。人口転換が完了、言い換えれば出生力が人口置換水準まで低下すれば人口増加のポテンシャルは解消するわけだが、人口モメンタム（人口の慣性）が働くため、その後もなお当分の間世界人口は増加を続けることになる。とりわけ発展途上地域の中でもことに開発水準が低い後発発展途上諸国（いわゆる最貧国）の人口が2007年現在の8億から2050年の17億へと倍増することは注意を要する⁷⁾。

このような人口総数の変化にもまして劇的なのは地球上の人口分布と年齢構成の変貌である。中位推計によれば、現在18%対82%という先進地域と発展途上地域の人口比は2050年には14%対86%に変わる。この間ヨーロッパの世界人口に占める割合は11%から7%に減ずるが、アフリカの世界人口に占める割合は14%から22%に増大する。今回の推計では将来の国際人口移動はほぼ現状の水準で一定と仮定されているが、国際人口移動の将来の動向についての予測は大変難しいといえよう。

人口高齢化は20世紀末にはもっぱら先進諸国の問題であったが、21世紀には現在の発展途上地域も含め全世界が直面する問題となる。本報告では図表に含めていないが、中位推計によれば1950年に23.9歳であった世界人口の中位数年齢（その年齢より若い人と年長の人の数が等しい年齢）は2005年現在28.0歳であるが、2050年には38.1歳になる。また2005年現在38.6歳（日本は42.9歳）である先進地域の中位数年齢は2050年には45.7歳（日本は54.9歳）になる。また全世界で65歳以上の高齢者の人口は1950年には1億3100万（世界人口の5.2%）であったが、2005年現在4億7700万（同7.3%）になり、2050年には14億9200万（同16.2%）に増える。さらに1950年には1400万（世界人口の0.6%）に過ぎなかった80歳以上の高齢者（oldest-old）の人口は、2005年現在8800万（同1.3%）に増えており、2050年には4億200万（同4.4%）に急増する。2050年になると、65歳以上人口の78%、80歳以上人口の71%は現在の発展途上地域の住民によって占められる。

7) 本報告では図表に含めることを省略したが、国連の世界人口推計はこの後発発展途上諸国（least developed countries）についても人口など推計結果を別掲している。後発発展途上諸国は現在50ヵ国あり、サハラ以南アフリカ、南アジアなどの国が多い。今回の中位推計によれば、2045～50年においても合計特殊出生率は2.50と高く、男女合計の平均寿命は67年で他の発展途上地域（76年）に比べても格段短い。

世界人口推計はなお多くの課題を抱えているが、世界のすべての国を対象に100年間にわたる男女別・年齢別の人口推計が2年ごとに改訂されていることは非常に意義深いことであり、人口統計のみならず政策面でも各方面で不可欠の基礎資料をなしている。最新の国連世界人口推計2006年版は、1994年にカイロで開かれた国際人口開発会議（ICPD）のフォローアップ、2015年までに世界の貧困を削減することなどを掲げた国連ミレニアム開発目標（MDGs）の達成度の評価など、様々な視点から21世紀の世界の諸問題に取り組むための基本資料として大いに活用されることであろう⁸⁾。

文献

- 阿藤誠（2000）『現代人口学：少子高齢社会の基礎知識』日本評論社。
- 石川晃、佐々井司（1995）「国連世界人口推計の概要：1994年版」『人口問題研究』51巻2号，pp.57-81
- 伊藤達也（1976）「世界の将来推計人口（1973年推計）」『人口問題研究』138号，pp.52-56
- 伊藤達也（1986）「国連1984年推計による世界および主要国の将来人口」『人口問題研究』180号，pp.82-85
- 河野稠果（2000）『世界の人口』（第2版）東京大学出版会。
- 河野稠果（2002）「世界人口の現状」，日本人口学会（編）『人口大事典』培風館，pp.35-41。
- 河野稠果（2007）『人口学への招待』（中公新書1910）中央公論新社。
- 河野稠果・大淵寛編（2002）『人口と文明のゆくえ』（シリーズ・人口学研究 12）大明堂。
- 国連人口基金（2007）『世界人口白書2007』家族計画国際協力財団。
- 国立社会保障・人口問題研究所（1990）「国連1990年推計による世界の将来人口」『人口問題研究』46巻2号，p.96。
- 国立社会保障・人口問題研究所（2007）『日本の将来推計人口—平成18（2006）～67（2055）年—附：参考推計平成68年（2056）～117（2105）年 平成18年12月推計』（人口問題研究資料第315号）。
- 佐藤龍三郎・石川晃（2005）「国連世界人口推計2004年版の概要」『人口問題研究』61巻1号，pp.41-85。
- United Nations (2005a) *World Population Prospects: The 2004 Revision: Volume 1: Comprehensive Tables*.
- United Nations (2005b) *World Population Prospects: The 2004 Revision: Volume 2: Sex and Age Distribution of the World Population*.
- United Nations (2006) *World Population Prospects: The 2004 Revision: Volume 3: Analytical Report*.
- United Nations (2007) *World Population Prospects: The 2006 Revision. CD-ROM Edition - Extended Dataset* (United Nations publications).
- United Nations (forthcoming), *World Population Prospects: The 2006 Revision: Volume 1: Comprehensive Tables*.
- United Nations (forthcoming), *World Population Prospects: The 2006 Revision: Volume 2: Sex and Age Distribution of the World Population*.
- United Nations (forthcoming), *World Population Prospects: The 2006 Revision: Volume 3: Analytical Report*.
- 渡邊吉利（1988）「国連1988年推計による世界および主要国の将来人口」『人口問題研究』187号，pp.98-100
- 山口喜一（1970）「1968年世界（大陸・主要国別）人口」『人口問題研究』114号，pp.72-76
- 山口喜一（1984）「国連1982年推計による世界の将来人口」『人口問題研究』170号，pp.87-88

8) 国連の世界人口推計に関連した世界の人口問題などについての議論は阿藤（2000），河野（2000），河野（2002），河野（2007），河野・大淵（2002），国連人口基金（2007）など参照。